農業試験場高圧気中開閉器取替工事

図面番号	図 面 名 称	縮尺
E — 00	図面リスト	NO SCALE
E — 01	電気設備工事特記仕様書(1)	NO SCALE
E — 02	電気設備工事特記仕様書(2)	NO SCALE
E — 03	付近見取図、配置図	S=1/300
E — 04	受変電設備 単線結線図	S=1/NS
E — 05	受変電設備 引込柱、構内柱参考装柱図	S=1/20, 40
E — 06	構内配電線路設備 改修・撤去図	S=1/100



TITLE	農業試験場高圧	5. 気中開閉器	累取替工事			
DRAWING NAME	図面リスト					
DATE	2024. 03	SCALE	NO SCALE	DRAWING NO	E — 00	YA





⑥ 機材等 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 項 目 特 記 事 項 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ.機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、 これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ 電気設備工事特記仕様書 ● 直流電源装置 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 監督職員に提出して承諾を受ける。 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 なお、 (一社) 公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は I. エ 事 概 要 蓄電池 ● HS形鉛蓄電池● MSE形鉛蓄電池● 評価書の写しを監督職員に提出するものとする。 ● 交流無停電電源装置 (UPS) 形式 ● 標仕によるUPS● 簡易形UPS ⑦ 機材の品質・性能証明 使用する機材がⅢ.機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2(2)の品質及び性能を有すること 1 工事場所 鳥取市橋本 用途 ● 電算機用 ● の証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。 提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 ⑧ 施工図等 2 建物概要 自家発電装置 電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V ③ 完成写真等 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、 機器類 形 式 ● キュ—ビクル形 ● 簡易形 ● オープン形 番 号 建物名称 構 造 階数 消防法施行令別表第一の区分 監督職員の指示による。下記のものを提出する。 備考 発電機(kVA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 1 農業試験場付属棟屋外 RC造 1階 182.00 改修工事 電子データの提出 ● コンクリート製 ● 鉄板製(● 本工事 ● 別途工事) 防油堤 ● 要 ● 不要) 項 カラーサービス判 各工種工程毎 ※ 1部 ● 部 ● 結晶シリコン● 薄膜 太陽光発電装置 モジュール 完成写真 カラーサービス判 監督職員の指示による ※ 2部 ● 部 ● 不要 3) 項 ■ 風力発電装置 風車 ● プロペラ形 ● 4) 項 次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。 ① 完成図等 5) 項 構内情報通信網設備 ● 機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 区 分 部 数 3 工事種目 (● 印の付いたものが対象工事種目) ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 構内交換設備 完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ ※ 完成図原図 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ ● 情報表示設備 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 3 5 屋外 備考 ▶ 映像・音響設備 ● 増幅器● スピーカー● プロジェクタ● スクリーン● その他(※ 完成図 ※ 完成図(縮小版) ※ 2部 工事種目 ※ 完成図 2つ折製本 拡声設備 用 途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 施工図 ● 部 ● 電灯設備 誘導支援設備 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ● 完成図 (縮小版) ※ 完成図書 ● 動力設備 信 ※ 2部 ● インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール ※ A 4 版市販ファイル ⊗ 主要機器図 ● 電熱設備 ● 部 情 テレビ共同受信設備 ● アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ● A4版黒表紙製本 ⊗ 試験成績書 ● 雷保護設備 ▶ 監視カメラ設備 ● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 ※ 保守に関する指導案内書 ● 受変電設備 ※ 保守用説明書 ※ 2部 駐車場管制設備 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 ※ 機器取扱説明書 ● 部 ● 電力貯蔵設備 備 A4版ファイル 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) 防犯・入退室管理設備 ※ 主要機器一覧表 ● 発電設備 ● 自動火災報知設備 ● 副受信機 1 部 ● 中継器 ● 感知器 ● ※ 保証書 ● 構内情報通信網設備 自動閉鎖設備 感知器 (● 共用 ● 専用 ※ 官公署届出書類 1 部 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) ● 構内交換設備 非常警報設備 ● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。 防雨型) ● 情報表示設備 ガス漏れ火災警報設備 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● LPガス用 ● 都市ガス用〕 ● 映像・音響設備 11 他工事との取合い 電気設備 機械設備 建築 他工事との取合い ● 拡声設備 中 制 ● 形式 ● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 強 ● ● ● 誘導支援設備 ● コンクリート壁、床、梁貫通部 監設 ● 監視制御対象設備 スリーブ・箱入 * ● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 . ● テレビ共同受信設備 伝送方式 ● アナログ方式 ● デジタル方式 ● 鉄骨造の開口及び補強 ● 監視カメラ設備 ● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共) × . ● 駐車場管制設備 構 電気方式 × 三相3線式(● 6.6kV ● 200V) ● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地 防犯・入退室管理設備 ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の 枠 × ● 火災報知設備 線路 値 施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式 強 • . ● 中央監視制御設備 ● 外灯点滅方式 . ● 手動● 自動(● タイマー● 自動点滅器● 中央監視) ● OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強 ● 医療関係設備 切り込み ※ ● 構内配電線路 0 ● 埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材 用途 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV ■ 構内通信線路 ● 施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式 ● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ● X ● テレビ電波障害防除設備 • 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット (蓋を含む) テ波除 レ障設 ● ^{対策方策} ● 都市形 C A T V への加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線 ● 機械設備工事 ビ害備 雷防 ● 責任分界点 ● 各戸の保安器一次側 ● ● 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯器等)の取付及び配線 × ● 建築工事 礎 テレビアンテナ Ⅱ.特記仕様 アンカーボルト × . 1 一 般 事 項 ● 天井点検口 . . X 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。) (1)現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、◆印 自立型制御盤の基礎 × の付いたものを適用する。 の付いたものによる。 屋内・屋外設置 ※ . ● 機器類のコンクリート基礎 ● 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。) 屋上設置 ● 項 目 特 記 事 項 ● 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) ② 工事用電力・水・その他 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。 ● 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) ● 電気方式 幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V (13) 表示板 設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する) (2)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 分岐 ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● 直流2線式100V ※ 工事表示板 お願い表示板 (3)機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 900 ● 非常用照明器具 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 光源 ● LED ●蛍光灯 ●白熱灯 誘導灯 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路 2 特 記 事 項 建築工事中 御通行中の皆様へ (1)項目は番号に () 印の付いたものを適用する。 ● 電気方式 幹線 ● 三相3線式200 ● 単相2線式200 ● 単相3線式100/200 (2)特記事項のうち選択する事項は (*)の付いたものを適用する。 令和〇〇年〇月工事完成予定 工事名 〇〇〇〇〇〇新築工事 分岐 ● 三相3線式200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ● と ⊗ の付いた場合は共に適用する。 (3)一般共通事項のうち (1, 2, 4, 8, 9, 11, 12, 13, 14, 15, 35) 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 延べ面積〇〇〇Om2 簡単なパース、又は立面図を掲載する 工事期間 令和〇年〇月から〇年〇月まで (拡大カラーコピーを張り付けてもよい) ● 突針 ● 棟上け導体 ● その他金属体(● 受雷部 設計者 〇〇〇〇〇〇設計 ● 避雷導線 ● 建築構造体利用 ● 引下げ導線 000000設計 事業の目的 施工者 〇〇〇〇〇建設 ● 接地極 ● 建築構造体利用 ● 接地極埋設 連絡先昼間 〇〇一〇〇〇 (1) 官公署その他への手続 工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 夜間 00-000 現場責任者 〇〇 〇〇 2 電気保安技術者 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者 ● 電気方式 高圧 三相3線式 6.6kV 鳥取県〇〇総合事務所環境建築局 建築住宅課 〇〇担当 連絡先 〇〇一〇〇〇 の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 事業協力のお願い 低圧 • 三相3線式200V • 単相3線式100/200V • 単相2線式(• 100V • 200V) 工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解と なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る ご協力よろしくお願いします。 改修工事 既存設備 ● kW 契約電力 鳥取県 工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 記入要領 新営工事 ● 100 kW未満 ● 100 kW以上500 kW未満 ● 500 kW以上 ③ 電気工事士 1. 書体は角ゴシックとする。 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 ● 設備方式 ● 屋内形 ● 屋外形 4 工事安全計画書等 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 令和5年度 2. お願い表示板は平易な表現及び内容とし、 ● 機器類 キュービクル式配電盤(● P F 形 ● C B - 1 形 ● C B - 2 形) J2301999 監督員が指示するものとする。 ⑤ 発生材の分析及び処理 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り(● 高圧スイッチギア、変圧器盤(CB-3形) 東部建築住宅 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工 14 足場 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ● 油入 ● モールド 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ●本工事において調査を行う 法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据え置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式に 主遮断器 ● 限流ヒューズ ● VCB (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ● より行う。 PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り 令和5年4月改定版 TITLE 農業試験場高圧気中開閉器取替工事 電気設備工事特記仕様書(1) 二級建築士事務所 鳥取県知事登録(05)第2104号 DATE 2024. 03 SCALE NO SCALE E — 01 二級建築士 池谷 美弥子 登録番号 第3166号

# - ***********************************														
Column C	_	構内につくることが ※ でき	る ● できない					工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。	10 1	増幅器				● Lo形)
Part Company Part	16 土工事	埋め戻し土 ※ 根切	土の中の良質土 ● 山村	砂の類(● 真砂土()		31 はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。	払 戸 設 備		● 増幅器の入出力配線と外部配管(壁ボッ	クス等)の接続はコネクターによ	.る。	
Column C		建設発生土の処理 ・ 構外	に搬出し適切に処埋 ※	(構内敷きならし	● 構内の指示する場所に堆積	般	32 はつり工事における非破壊検査	探査方法 ※電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ●	11 1					
Color of Color Color of Color Color of Color Color of Color of Color Color of Color	1 電線類	本工事では環境配慮の観点から	ら、原則としてEMケーブ/	ルを使用するものとす	3 .	通事	33 あと施工アンカー	1) 施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う	誘導	日广助守衣臣	1天田万式(一 四 多 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1		
## A PART OF THE P		EM電線類で規格等の定めの†	ないものはハロゲン及び鉛	を含まない材料で構成	<i>.</i> されたものとする。	項		試験方法 引張試験機による引張試験	- 1					
### Part		 通信ケーブルでJCS規格に ^f	ない対数のケーブルはJC	S規格に準じたものと	する。			確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上	12		受信機 (● 型 級 回線 (蓄積型) 	● 複合形 ● 単独形)		
Control Cont									火 2	自動閉鎖設備	● 防火戸用(※ ラッチ式 ● 電磁式)	1		
Section Sect									災報		● 防煙ダンパー用(※ 電動復帰 ● 手	-動復帰)		
The control of the	O 7/4-1-18/								知		● 防火シャッター用(※別途工事 ●	本工事)		
December Company Com	(18) 電線本数・管路等	分電盤、制御盤、端子盤などの)2次側以降の配線経路、7	電線太さ、電線本数、電	管径などは監督職員の承諾を受けて変		34 室内空気中の化学物質の濃度測定	実施する。	備 3	ガス漏れ火災警報設備	 検知器 (● 天井取付形 ● 壁取付形)			
Companies Comp		更してもさしつかえない。					③ 火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。		W. INV. INV. INV. INV. INV. INV. INV. INV	Example 11 Property of the Pro			
Part Part 19 19 19 19 19 19 19 1	9 屋外露出配管の仕上げ	屋外露出配管(厚鋼電線管)で	で塗装を行わない場合は、	溶融亜鉛めっき仕上げ	[めっき付着量 300g/㎡以上] と			(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで [概ね工期+21日] とする。)	1	施工方法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のあ	」る場合は路盤下−300以上と	する。	
Martine Mart		する。					36 鳥取県公共事業環境配慮指針	※ 対象工事			● GL-600以上(● 車	路 ● 高圧配線 ● 幹線	į .	
## Control Con	20 露出配管の塗装(付属品含む)	塗装する部分 ●屋上	● 屋側● 屋外● 廊	」下 ● 機械室 ●	▶ 居室() ●		37 建築物省エネ法	※ 対象工事	2	地中箱	ニーニー 蓋の記号表示は鋳型流込み(鳥取県又は鳥取	東県章、及び用途を記入)とし、 「	ハンドホール内のケ	ーブル支持等
1982 1982					,		0. EXIII - 1 II	W UNDER						
Part Color Part									⊣ ଓ ∣ଞ) 高圧負荷開閉器	● 閉鎖形 (● 軽耐塩形 ● 重耐塩形)	● 地絡継電器付(※ 方「	句性 ● 無方向	生)
Section Company Comp							1 照明器具		構		→ 避雷器内蔵			
A Company Co	3 カバーブレートの表示	シール等を貼付し、用途を表示	京する。			1		L E D の光源色 (※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色)	内配			する		
### 1985 AND REPORT TO LEGISLATION CONTROL AND CONTROL	4 プルボックスの塗装	ステンレス製プルボックスの賞	塗装 ※ 無 (素地仕上)	● 有(指定色仕」	上)		2 一般照明の照度測定	測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。)	電	♪ 京広 トーブルの出土如				
### Company of the Co	5 耐震施工	設備機器の固定は、次に示す	设計用地震力に耐える方法	とする。ただし、重量	1 k N以下の一般機器について、製造	电	3 非常用照明の照度測定	※ 設置した各部屋2箇所以上 ●	路			、熱仲陥ナーノによるソース9れ」	この対東寺)を行う	0
### 1		者の指定する固定方法を採用す	する場合は、この限りでは、	ない。		炊	4 照明制御の照度測定等	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職	(5)) 高圧ケーブルの屋外端末処理	● 一般形 ● 耐塩形			
PRINT The property of the Print				0.0					6	標識シート	※ 高圧 ● 低圧			
## 1985 1985 2986				, し物に二十記社中極進	シャで雪中ナチドナナのレナス	設			7	照明用ポール	照明用ポールには配線用遮断器(トリップ機	¿能なし)又はカットアウトスイ・	ッチ(素通しヒュー	ズ)を内蔵す
Table Mark Table Mark			≟重[K N] I⊂、地域徐致∂								だし、ガーデンライトは除く。			
Table		設計用標準水平震度		特定の	施設 ● 一般の施設	備		調光制御点灯時 (※ 夜間) ※ 昼間)	14 1	施工方法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のあ		 する。	
## Subman 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		設置場所	機器種別	重要機器 -	一般機器 重要機器 一般機器				構	15-71A			7 0 0	
Table			機器		1.5 1.0	2	1 機器への接続	※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事	内间。	州 市籍		,	ハンドホール内のと	・一ブル支持等
March 1			防振支持の機器	2.0	2.0 1.5	動力			信	ro Triffe				
# 第		屋上及び塔屋				DX VIII				標識シート			низх	
特別			小佰類			3	1 大地抵抗率の測定	● 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。		104.856				四层阵中==-
Mail						雷保護	2 外部雷保護設備接地システム	● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極	15 1	间1111111111111111111111111111111111111				
## 1 0 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		中間階	防振支持の機器	1.5	1.5 1.0	設‴備			-			(地上デジタル放送) 」の最新に	Rにより調査を行い	、同協会の抗
## 19 10 10 10 10 10 10 10			水 槽 類		1.0 0.6		1 亦厂职的新市龄	7 5 1. V A NI L I - With	_ レー		を受けるものとする。			
## 15			機器		0.6 0.4	4			電 2	テレビ電波受信障害調査時期	※ 事前 ● 中間 ※ 事後			
### 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		地下及び1階	防振支持の機器	1.0		受変電		● 本工事 ● 別途工事	愛 3	受信する受信波及び地点数	中継局 波: 地点			
上級のでは、日本には、アーロは、上が、アーロは、日本に、中の日間 上が作り、対しています。		101 X0 1 FH			1.0 0.6	一 政 加	3 盤内照明	前・後に設置する。	1 <u> </u>					
### 1980/05 ### 1990 1990									害調。	扣件事把山前 鄉		44		
### 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					上層 3 階、13階以上:上層 4 階	5	1 交流無停電電源装置	停電補償時間(分)	_ 査 4	和古書 旋山 	※ 争削 3部 ● 中间 部 ※ 争	友 3部		
### (### 1500 # 1500				しないもの		電力貯蔵	t (UPS)	方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)	1	機器取付高				
		水槽類には燃料小出槽を含む	<i>B</i>			設備					スートだし 王共享3m以上の提会及び機関の値	5日に支障がある場合は野惄磯昌	レ拉議する	
************************************		重要機器 (● 配電盤	● 非常用発電装置 ●	交換装置 ● 直流	電源装置 ● UPS装置		4 方向观击性黑	「中華	_	技術状門同は「山で塚平こりで		一		
2.0 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		● 火災報知受	信機 ● 中央監視制御	装置 ● 通信総合盤	· •)					名		4	測点	取付高(m
2. ************************************		2)設計用鉛直地震力は設計	用水平地震力の1/2とし	、水平地震力と同時に	働くものとする。	6		出力 (kW) 配電盤外箱 (● 有 ● 無)		電り期間	, , ,		床上~中心	天井高×(
### 20 1 10 17 18 17 18 17 18 17 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18							● ガスエンジン発電装置	保安装置(重故障項目特記 ● 有 ● 無) 外部用端子(● 要 ● 不要)		ガ 引込開閉器 共 一 引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200	壁付発信器	"	1, 300
### Part				と歴史については、「美	生未以佣削及以们 加工扣到2014年	発電	● ガスタービン発電装置	減圧水槽及び初期注水槽の材質 (● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製)		通		ベル、ブザー、チャイム	"	2, 300
### ### (_		20ダー)を参考にする。			設備	● 熱併給発電装置	オイルタンク (● 地下 ● 屋内)		分電盤・OA盤・実験盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下)	受付押ボタン(一般)	"	1, 300
## 1985年	26 接地極	接地極の材料は次による。								スイッチ	// 1 300	示	床上~下端	300
**		接地の種類	記 号	接地抵抗值	接 地 極		- 施行电化儿电水区						WT 1/11	
# Antible EACED 100以2 60×28±26		● 共同接地	EAED	100以下	EB×3連-2組				16		,			
□ 3		● 共同接地		100以下	FB×3連-2組			材質 (● 鋼板製 ● ステンレス製)		コンセント(一般)	" 300			
# 28								燃料油等(● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス())	2	電 "(和室)	" 150	外部受付用インターホン(子機)	標準図に	.よる
● CR								排気系統配管断熱材の厚さ (mm) ばい煙測定口 (● 設ける ● 設けない)	7	// (台上)	台上~中心 150	壁付インターホン(上記以外)	床上~中心	1, 300
************************************		● B種		Ω以下	EB×2連-2組			排気ガスに含まれる窒素酸化物 (以下) 運転音 (dB以下)		// (土間)	床上~中心 800~1,300	ジャイン 単付押ボタン(多機能トイレ)	"	900
○ 27日		● C種	EC	100以下	EB×3連-2組		2 大陽光発雷生置	玄統連玄 (● 高圧連玄 ● 高圧受電低圧みなし連玄 ● 低圧連玄 ● 無)	の	// (車椅子田) " 900	接し時付押ボタン(多機能トイル)		
Outside ELH 10 Get 10 Set		● D種	ED	100Ω以下	EB×1		2 从例儿元电衣巨						"	300
■ の問題		● 高圧避雷器	ELH	100以下	EB×3連-2組				他					
* 並伝 日本社 10 0世紀 日本社 10 0世紀 日本のは 10 0世紀 10								バワーコンディショナ(相 線式 V) 定格容量(kW)	-	// (踊場)	" 2, 000~2, 500			
■ 表記								自立運転機能 (● 有 ● 無)			鏡上端~中心 150			
# 型類が回動性機能無 EL t 1000年 E81								表示装置 (● 有 ● 無) 方式 (※ 液晶 ●)				機器収容箱	天井下~上端	200
# 数別の日本技術 ELt 100 以下 100 以					EB×1		3 風力発電装置			壁掛形制御盤	床上~中心 1.500 (上端1 900以下)	7	床上~中心	300
* 発表 E O		● 電話引込口の保安器用	ELt	100Ω以下	EB×1			(NY) ALIMANA (NY)		5 h	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ビーーーーー		150
機能の場合 EBID P 14 L = 1500 または W +40 L = 1200 全計 1 次数的 1 次数数的 1 次数的 1 次数		● 測定用	Ео	_	EB×1		_ +154===		_		· ·	同 " '州至)		100
(歴的の後人、自日かつ 14 L = 1500 まただ W = 40 L = 1200 を行い W = 30 L = 900 以上する (ED D = 14 L = 1500 まただ W = 30 L = 1200 を行い W = 30 L =							I 父揆装直			カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,300	受		
EL LEGOLÉGIA DE LES AND LE		(連結の場合, FRはD=1	4 L=1500 ≢t-#	W=40 L=120	0とする)	7								1, 500
2 世						, ,		停電補償時間(分)		端子盤	床上~下端 300	受信機・副受信機	床上~操作部	800~1,5
②主 語級反対金額						横内	2 保安器用接地	※ 本工事 ● 別途工事		保安器箱	天井下~上端 200	火機器収容箱	"	800~1,5
24. 日本の大き会体	\ = 1				1 2 0 0 6 9 句)		3 壁付電話機との接続	※ モジュラージャック ● 電話用プレート		換 壁付アウトレット	床上~中心 300	災 発信機	床上~中心	800~1, 50
# 議議版と		ステンレス製または鋼材に溶刷	出典鉛メッキを施したもの。	とする。		横					" 150		天井下~上端	200
	3 結露防止	外気に面する壁、スラブ等で打	Tちこみとなる位置ボック:	スは保温、結露防止処理	理を行う。					(142/		110	//	200
規載を行うアスへ入ら者は無対の仕様等 - 世林の内容・恒市 - 世林の一 - 世春日本 - 世林の一 - 世春日本 - 世春	アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書	(建築工事編) 9章 環境	配慮改修工事 1節 石	綿含有建材の除去工事による。		○ 电吅阪			p±1+1 π/ +α n+ = 1	# L . # A	A		
建林の内容・世所		処理を行うアスベスト含有建力	オの仕様等				o ====================================				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100 100		
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #		建材の内容・簡所			処理を行う範囲		6 電話機への配線			一 子時計	// 天井高×0.9		天井下~中心	300
***********************************			, ATT 1					● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15 m ●)		ĒΤ		ス 検知器(都市ガス)	天井下~下端	300
** 原本施設の石橋除去率に係る施工業者の登録利度による登録者を活用するものとする。 ** 原本語版の石橋除去等に係る施工業者の登録者を活用するものとする。 ** 原本語版の不同除法、同性様素による証が、労働安全権生法、大気汚鳥助止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石橋随客予防規則、島取集石橋健康被害助止条例等の関係法令に基づいて行う。 ** 施工制度 (分析)とよるアスペスト含有準測定方法」による。 ** アスペスト的に入職度測定を分子。 (測定時期: 測定点:) ** 漁児時所: 別定点:) ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁児時所: 別定点:) ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁児時所: 別で点:) ** 漁児時所: 別で点:) ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁児時所: 別で点:) ** 漁門財子の登録者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 一方コンクシート等で囲い、外部への物じん飛散を防止する。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁用工オートメーション ** カード・ション ** カード・ション ** 一方コンクシート等で囲い、外部への物じん飛散を防止する。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 一方コンクシート等で囲い、外部への物じん飛散を防止する。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 一方コンクシート等で囲い、外部への物じん飛散を防止する。 ** 漁店を設ける。 ** 漁店を設ける。 ** 漁門財子の設備者を設ける。 ** 一方コンクシート等で囲い、外部への物じん飛散を防止する。 ** 漁用工業・財子の設備者を設ける。 ** 漁用工業・財子の設備者を設ける。 ** 漁用工業・財子の設備者を設ける。 ** 漁用工業・財子の設備者を設ける。 ** 漁門工具を対します。 ** 漁門工具を表する。 ** 漁門工具を対します。 ** 漁門工具を表する。 ** 一方コントラントラントラントラントラントラントラントラントラントラントラントラントラン								● 内線電話機 (● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C) (※ 15 m ●)		・	床上~中心 天井高×0.9	検 " (LPガス)	床上~上端	300
※ 県有施設の石崎除去等に係る施工来者の色質制度による登録制度による登録制度による登録制度による登録制度による登録制度によるを設ける。 ※ 官公署その他への手続きは、同性様常によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、康養物の処理及び清掃に関する法律、石橋障害予防規則、馬取馬石裕健健養治療防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ● 施工課度(分析によるアスペスト合有建材の調査)を行う。 ・ アスペスト合有連対の調査)を行う。 (測定時期: 測定場所: 測定点:)		W			71.01.17			● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15 m ●)		声 壁付アッテネータ	" 1,300	知		
** 官公署その他への手続きは、同任権書によるほか、労働安全衛生法、大気汚寒的止法、廃棄物の知理及び清掃に関する法律、石稿牌書予防規則、鳥取具石締健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。 ** 施工調査・分析によるアスペスト含有率利度方法」による。 ** アスペスト粉じん満度測定を行う。 (測定時期: 測定点:) ** 洗浴整備・洗剤は、多がいの設備)及び更次設備等を設ける。 ** 洗浴整備・洗剤は、多がいの設備)及び更次設備等を設ける。 ** 洗涤整備・洗剤は、多がいの設備)及び更次設備等を設ける。 ** 洗涤整備・洗剤は、多がいの設備)及び更次設備等を設ける。 ** 洗涤整備・洗剤は、身がいの設備)及び更次設備等を設ける。 ** 作業場の産生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 ** 水料を削削する場合では、水砂が上に繋めるものとなる。 ** 大場では、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。 ** 大メージスキャナ(** 設ける ** 設けない) ** 対験機関(** 単純 ** ・ 埋込 ** ・ 担張形 ** ・ 液晶 ** ・) ** 対験機関(** ・ ラック形 ** 回線) ** 大師変地式屋外時計(点灯時間 ** カスズ(** 発光ダイナード ** 液晶 **) ** 大路電池式屋外時計(点灯時間 ** カスズ(** 発光ダイナード ** 液晶 **) ** 大路で、実材料・設備機材等高質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。 ** 大部に、整理制 ** ・ 壁掛 ** ・ 一 で 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		※ 県有施設の石綿除去等に作	糸る施工業者の登録制度に、	よる登録業者を活用する	るものとする。									
 施工調査 (分析によるアスペスト含有建剤の調査) を行う。 分析方法はJIS A 1481「建材製品中のアスペスト含有率測定方法」による。 アスペスト粉じん濃度測定を行う。 (測定時期: 測定場所: 測定場: り) カ家箇所() ・ 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所() ・ 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所() ・ 大出力(・I形 ・I形 ・I形 ・I形 ・I形) 解像度(・A形 ・P形) 解像度(・A形 ・P形) 解像度(・A形 ・P形) 服务産業制 		※ 官公署その他への手続き	よ、同仕様書によるほか、	労働安全衛生法、大気;	汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に			/ (A 1011)	2	エ事のため送電線及び配電線の	D近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡	し、事故防止に努めるものとす	5 .	
● 施工調査 (分析によるアスペスト含有達材の顕査)を行う。		関する法律、石綿障害予防	方規則、鳥取県石綿健康被"	害防止条例等の関係法	令に基づいて行う。		4	/ J - 25-7-4-1,						
分析方法はJISA 1481「建材製品中のアスペスト含有率測定方法」による。		● 施工調査(分析によるア	スベスト含有建材の調査)	を行 う 。		8			π	機が材				
* アスペスト粉じん濃度測定を行う。					こによる		2 出退表示装置	制御装置(● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形)			図面に仕様等が服記してなるものを除る 原則し	・」で煙淮什样聿に坦中ナスナの	及7~(— ±+) ハサヹ	您也企 然仁/
(測定時期: 測定場所: 測定点:)				ハ・ロヨギ劇ルク広	1 1-0.00	情 報		呼出機能 (● 有 ● 無) 方式 (● 発光ダイオード ● 液晶 ●)				○ ៶ワホーデルアメヤ盲 〜尻ピタ るもい♪	、U· 、 TL/ 公六度	未顺云光打(
でいる						表示	3 時刻表示装置	親時計(● 壁掛形 回線 ● ラック形 回線)						
● 洗浄設備 (洗眼、うがいの設備) 及び更衣設備等を設ける。 ● 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所 ()		(測定時期:	測定場所:		測定点:)	設			<i>t=t</i> :	ごし、盤類は上記によるほか以 7	下の製造業者とする。		,	鳥取
対象箇所 ()		● 洗浄設備(洗眼、うがいく	D設備) 及び更衣設備等を	設ける。		1厘		本物电池共压27时间 \ 点对时间 日 点为休祉口数 日		㈱永井電機工業所	旬平木電機	₤業		~~~~
対象箇所 ()		● 作業場の養生として、伽チ	埋場所をプラスティックシ	ート等で囲い、外部へ	の粉じん飛散を防止する。					小林制電侑	㈱富士オー	トメーション	1	令和5
映像音響 設備 TITLE			1	E 7 / HP - V		9	1 プロジェクタ	光出力 (● I 形 ● II形 ● II形) 解像度 (● A 形 ● B 形 ● C 形)					1	J 2 3 0 1
設備 TITLE 農業試験場高圧気中間間哭取恭丁事		/ 水画川()			映像音響	5.4	コントラスト比 (● X形 ● Y形)		财关注未恢	(利) 增 両 電 機 類	ETF(7)	\vdash	454545454545454545454545454545454545
						設備							`	東部建築事務
	性 后							<u> </u>			T			争扮
	אַת							TITLE 農業試験場高圧気	中開閉器取	替工事		I → → → →	1	
DRAWING TANK TO THE TOTAL TO T								DRAWING ====================================	 			」 根 設 音	+	(A)

 DATE
 2024.03
 SCALE
 NO SCALE
 DRAWING NO
 E
 O

 Laming NO
 E
 - 02

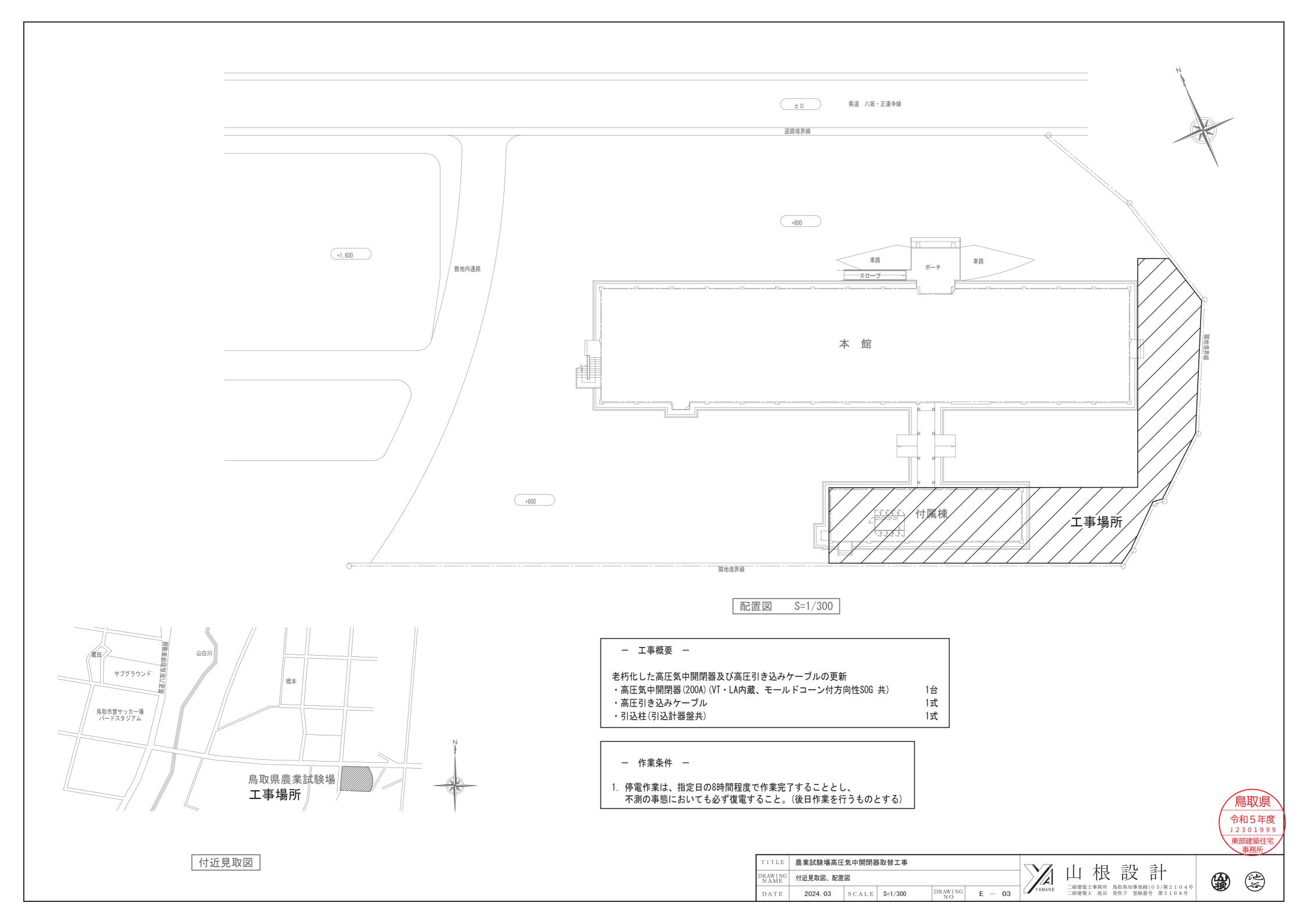
 Laming NO
 E
 - 02

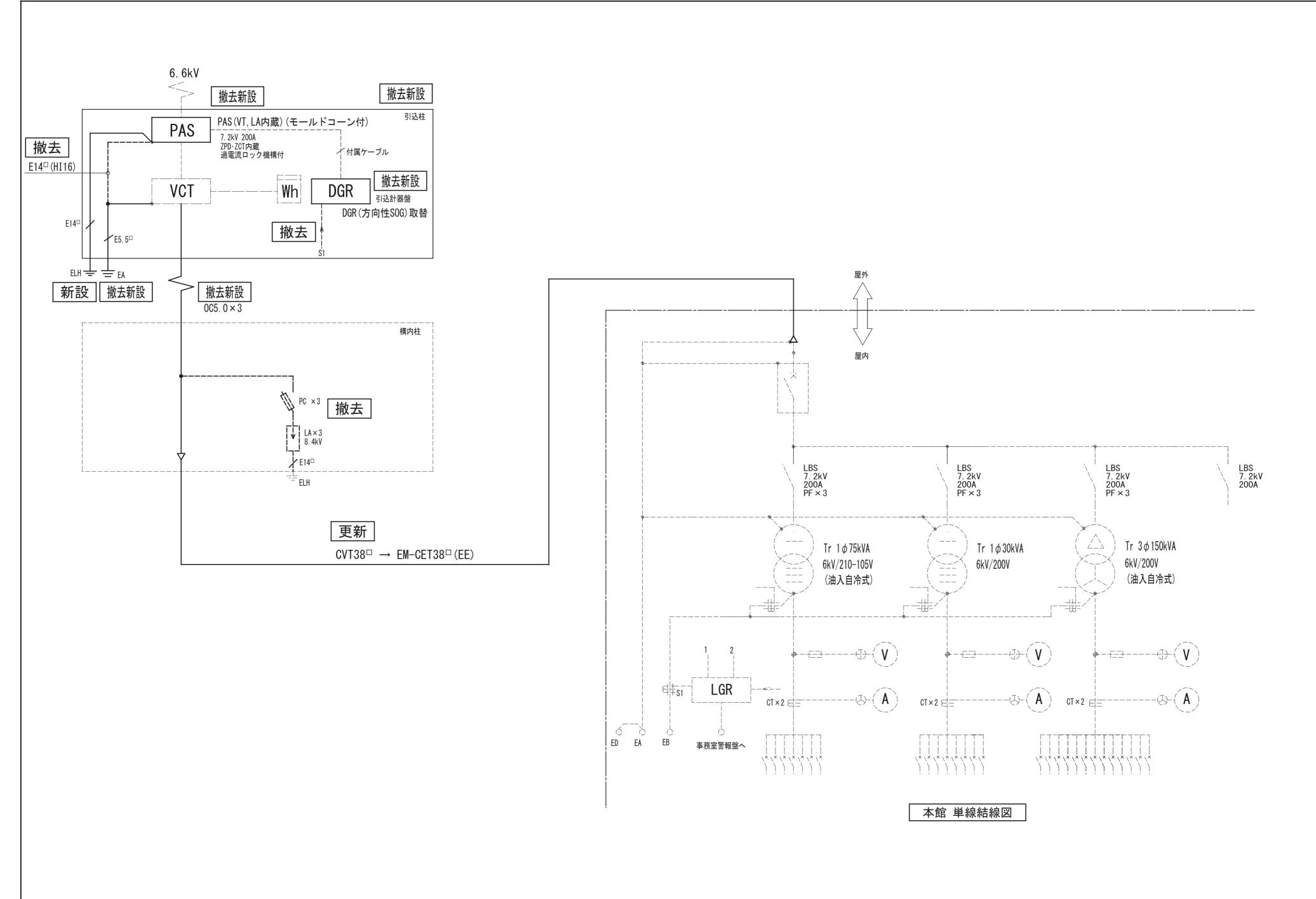
 Laming NO
 E
 - 02

 Laming NO
 E
 - 02









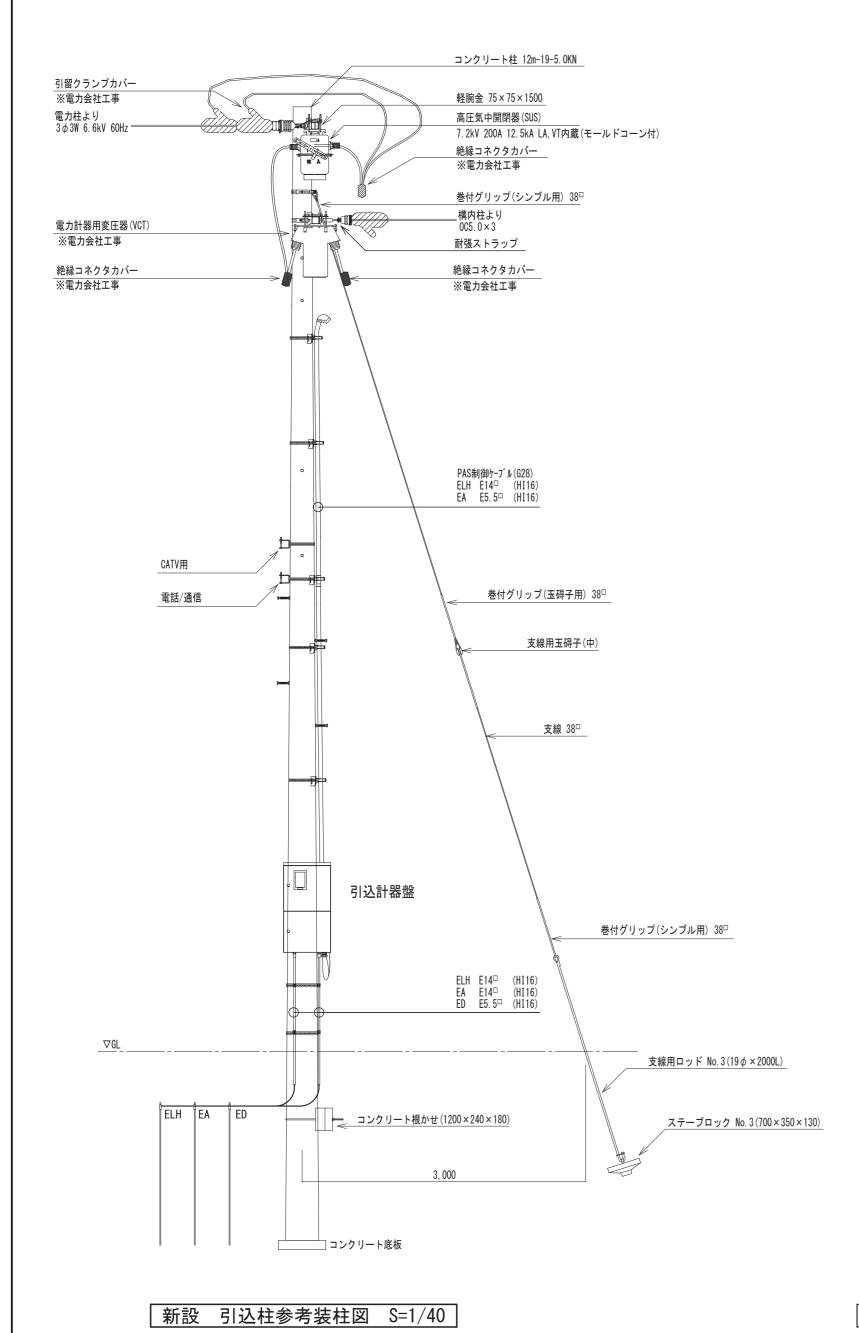


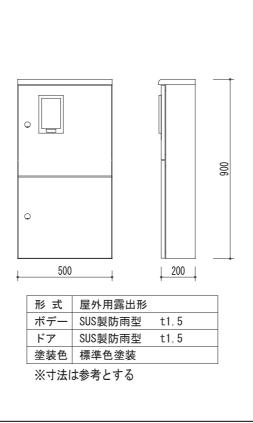
TITLE 農業試験場高圧気中開閉器取替工事 YAMANE 二級建築士事務所 鳥取県知事登録(05)第2104号 二級建築士 池谷 美弥子 登録番号 第3166号 受変電設備 単線結線図 DRAWING E — 04 2024.03 SCALE S=1/NS



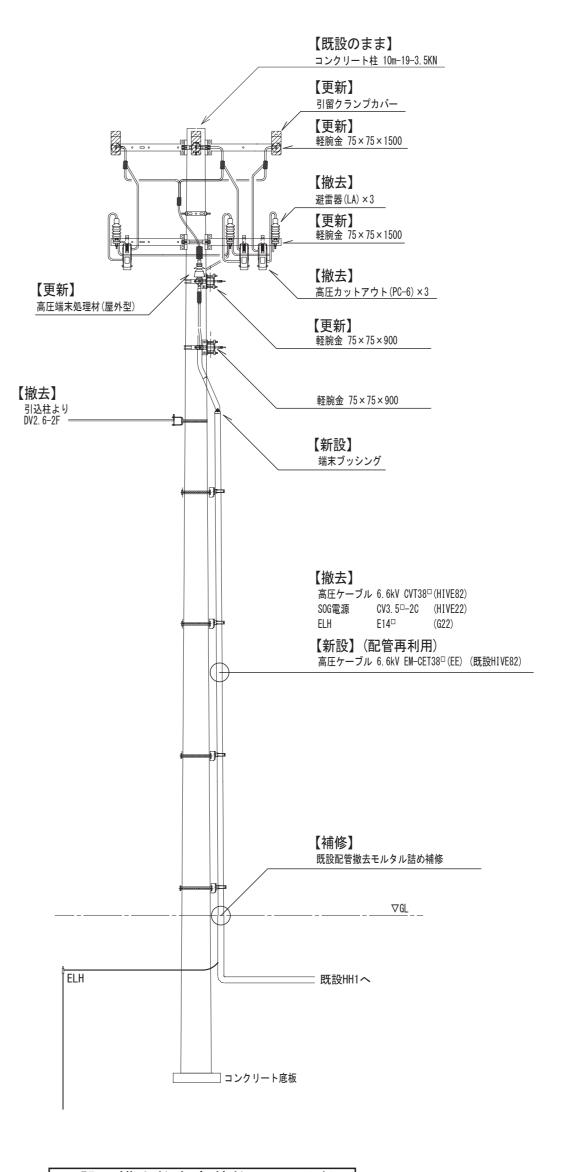
鳥取県

令和5年度 J2301999

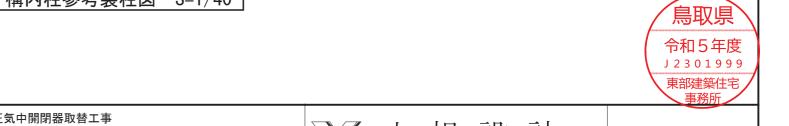




新設 引込計器盤 参考姿図 S=1/20



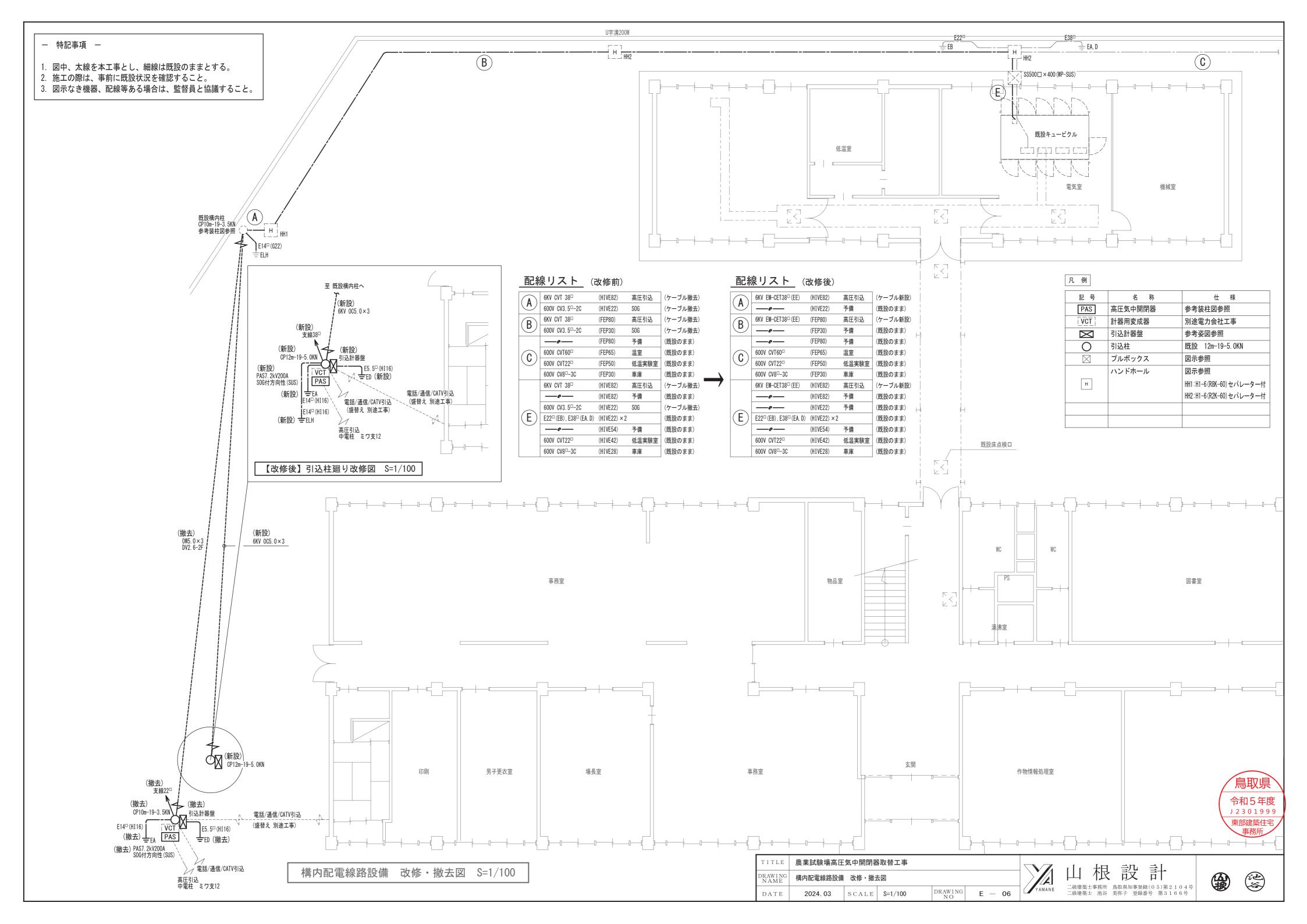
既設 構内柱参考装柱図 S=1/40











林業試験場本館高圧受電盤VCB更新工事

図面番号	図 面 名 称	縮尺
E- 00	図面リスト	NO SCALE
E- 01	電気設備工事特記仕様書(1)	NO SCALE
E- 02	電気設備工事特記仕様書(2)	NO SCALE
E- 03	付近見取図、配置図、本館 1階平面図	S=1/200、1/500
E- 04	受変電設備 単線結線図、盤正面図	S=1/30



TITLE	林業試験場本館	高圧受電盤	と V C B 更新工事				
DRAWING NAME	図面リスト						
DATE	2024. 03	SCALE	NO SCALE	DRAWING NO	Е —	00	YAI





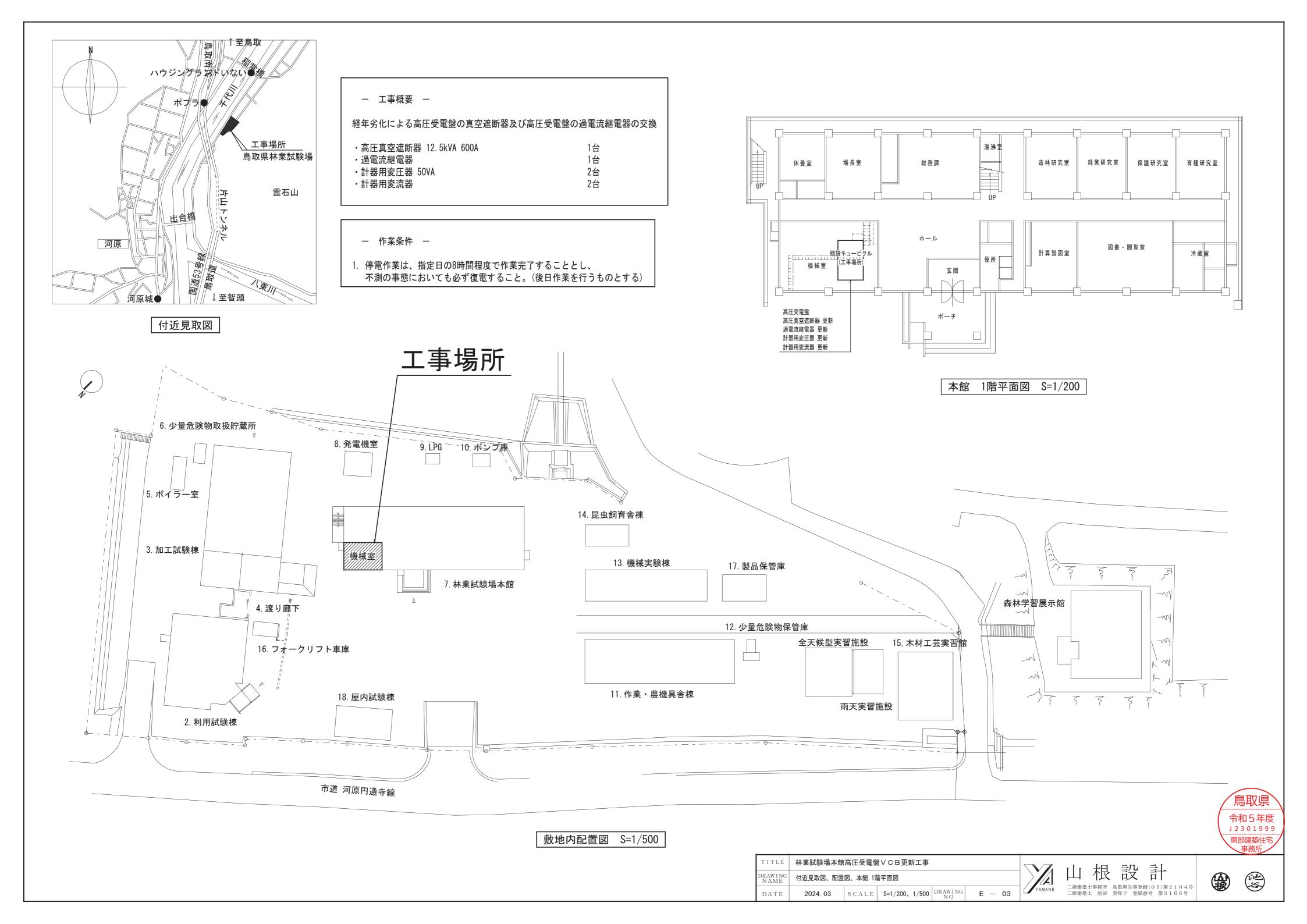


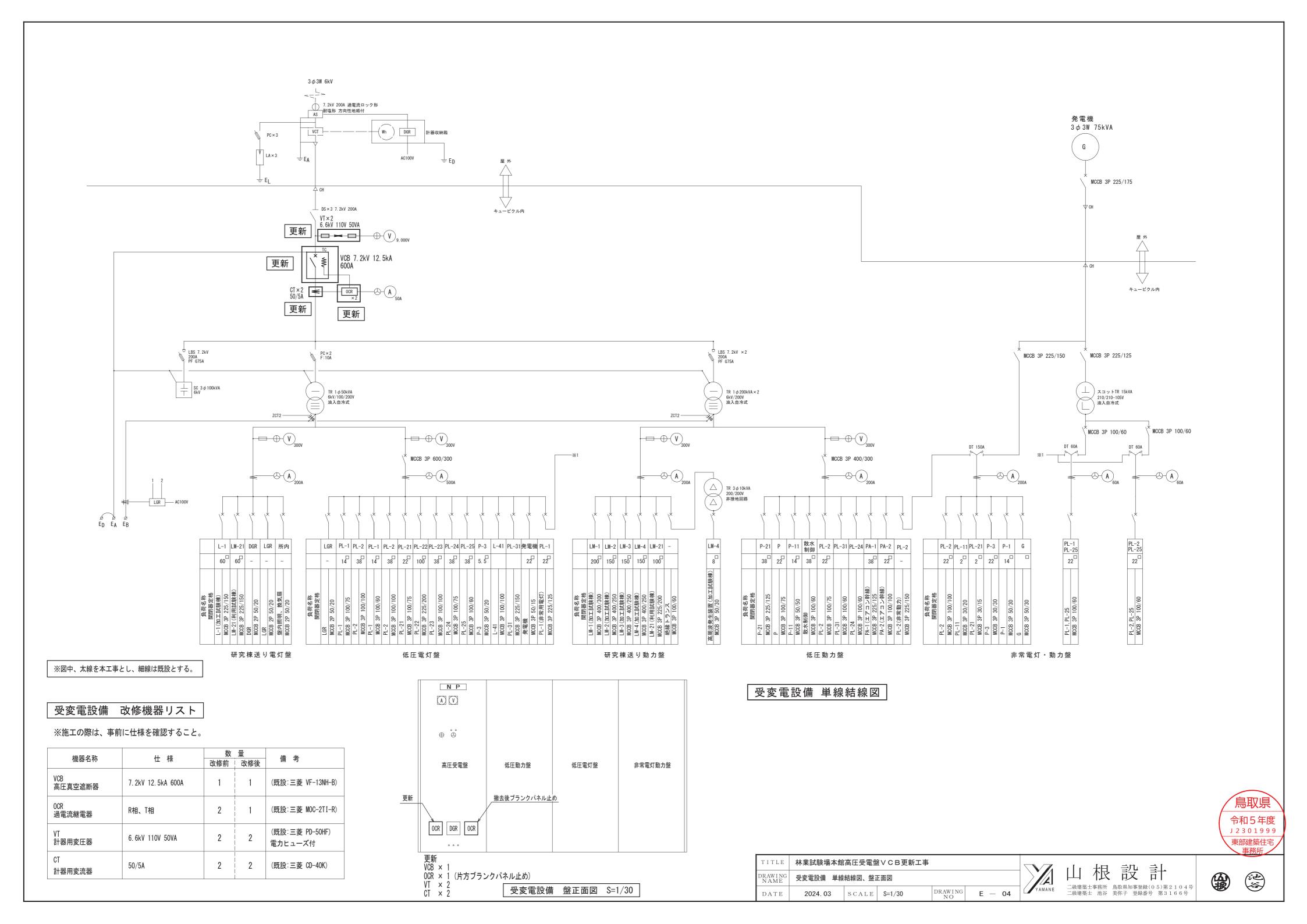
⑥ 機材等 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 項 目 特 記 事 項 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ.機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、 これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ 電気設備工事特記仕様書 ● 直流電源装置 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 監督職員に提出して承諾を受ける。 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 なお、 (一社) 公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は I. エ 事 概 要 蓄電池 ● HS形鉛蓄電池● MSE形鉛蓄電池● 評価書の写しを監督職員に提出するものとする。 ● 交流無停電電源装置 (UPS) 形式 ● 標仕によるUPS● 簡易形UPS ⑦ 機材の品質・性能証明 使用する機材がⅢ.機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2(2)の品質及び性能を有すること 1 工事場所 鳥取市河原町稲常 用途 ● 電算機用 ● の証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。 提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 ⑧ 施工図等 2 建物概要 自家発電装置 電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V ③ 完成写真等 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、 機器類 形 式 ● キュ—ビクル形 ● 簡易形 ● オープン形 構 造 階 数 建築基準法による 消防法施行令別表第一の区分 建物名称 備 考 監督職員の指示による。下記のものを提出する。 発電機(kVA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 1 林業試験場本館 1, 174. 98 (15) 項 改修工事 電子データの提出 ● コンクリート製 ● 鉄板製(● 本工事 ● 別途工事) 防油堤 ● 要● 不要 カラーサービス判 各工種工程毎 ※ 1部 ● 部 ● 結晶シリコン● 薄膜 太陽光発電装置 モジュール 完成写真 カラーサービス判 監督職員の指示による ※ 2部 ● 部 ● 不要 3) 項 ■ 風力発電装置 風車 ● プロペラ形 ● 4) 項 次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。 ① 完成図等 5) 項 ● 機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 構内情報通信網設備 区 分 部 数 3 工事種目 (● 印の付いたものが対象工事種目) ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ 構内交換設備 ※ 完成図原図 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ ● 情報表示設備 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 3 5 屋外 備考 ▶ 映像・音響設備 ● 増幅器● スピーカー● プロジェクタ● スクリーン● その他(※ 完成図 ※ 完成図(縮小版) ※ 2部 工事種目 ※ 完成図 2つ折製本 拡声設備 用 途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 施工図 ● 部 ● 電灯設備 ■ 誘導支援設備 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ● 完成図 (縮小版) ※ 完成図書 ● 動力設備 信 ※ 2部 ● インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール ※ A 4 版市販ファイル ⊗ 主要機器図 ● 電熱設備 ● 部 テレビ共同受信設備 ● アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ● A4版黒表紙製本 ⊗ 試験成績書 ● 雷保護設備 ▶ 監視カメラ設備 ● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 ※ 保守に関する指導案内書 ● 受変電設備 ※ 保守用説明書 ※ 2部 駐車場管制設備 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 ※ 機器取扱説明書 ● 部 ● 電力貯蔵設備 備 A4版ファイル 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) 防犯・入退室管理設備 ※ 主要機器一覧表 ● 発電設備 ● 自動火災報知設備 ● 副受信機 1 部 ● 中継器 ● 感知器 ● ※ 保証書 ● 構内情報通信網設備 自動閉鎖設備 感知器 (● 共用 ● 専用 ※ 官公署届出書類 1 部 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) ● 構内交換設備 非常警報設備 ● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。 防雨型) ● 情報表示設備 ガス漏れ火災警報設備 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● LPガス用 ● 都市ガス用〕 ● 映像・音響設備 11 他工事との取合い 電気設備 機械設備 建築 他工事との取合い ● 拡声設備 中制 ● 形式 ● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 強 ● ● ● 誘導支援設備 ■ コンクリート壁、床、梁貫通部 監設 ● 監視制御対象設備 スリーブ・箱入 * ● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 . ● テレビ共同受信設備 伝送方式 ● アナログ方式 ● デジタル方式 ● 鉄骨造の開口及び補強 ● 監視カメラ設備 ● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共) × . ● 駐車場管制設備 ● 雷気方式 × 三相3線式(● 6.6kV ● 200V) ● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地 防犯・入退室管理設備 ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の 枠 × ● 火災報知設備 線 ● 施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式 強 . . ● 中央監視制御設備 ● 外灯点滅方式 ● 手動● 自動(● タイマー● 自動点滅器● 中央監視) . ● OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強 ● 医療関係設備 切り込み ※ 構内配電線路 ● 埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材 用途 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV ● 構内通信線路 ● 地中埋設式 ● 架空線式 ● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ● X ● 施工方法 ● テレビ電波障害防除設備 • 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット (蓋を含む) テ波除 レ障設 ● ^{対策方策} ● 都市形 C A T V への加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線 ● 機械設備工事 ビ害備 雷防 ● 責任分界点 ● 各戸の保安器一次側 ● ● 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯器等)の取付及び配線 × ● 建築工事 礎 ● テレビアンテナ Ⅱ.特記仕様 アンカーボルト × . 1 一 般 事 項 ● 天井点検口 . . X 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。) (1)現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、◆印 自立型制御盤の基礎 × の付いたものを適用する。 の付いたものによる。 屋内・屋外設置 ※ . ● 機器類のコンクリート基礎 ● 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。) 屋上設置 ● 項 目 特 記 事 項 ● 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) ② 工事用電力・水・その他 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。 ● 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) ● 電気方式 幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V (13) 表示板 設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する) (2)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 分岐 ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● 直流2線式100V ※ 工事表示板 お願い表示板 (3)機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 900 ● 非常用照明器具 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 光源 ● LED ●蛍光灯 ●白熱灯 誘導灯 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路 2 特 記 事 項 建築工事中 御通行中の皆様へ (1)項目は番号に () 印の付いたものを適用する。 ● 電気方式 幹線 ● 三相3線式200 ● 単相2線式200 ● 単相3線式100/200 (2)特記事項のうち選択する事項は ● の付いたものを適用する。 令和〇〇年〇月工事完成予定 工事名 〇〇〇〇〇〇新築工事 分岐 ● 三相3線式200V ● 単相2線式(● 100V ● 200V) ● の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ● と ⊗ の付いた場合は共に適用する。 (3)一般共通事項のうち (1, 2, 4, 8, 9, 11, 12, 13, 14, 15, 35) 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 延べ面積〇〇〇Om2 簡単なパース、又は立面図を掲載する 工事期間 令和〇年〇月から〇年〇月まで (拡大カラーコピーを張り付けてもよい) ● 突針 ● 棟上け導体 ● その他金属体(● 受雷部 設計者 〇〇〇〇〇〇設計 ● 避雷導線 ● 建築構造体利用 ● 引下げ導線 000000設計 事業の目的 施工者 〇〇〇〇〇建設 ● 接地極 ● 建築構造体利用 ● 接地極埋設 連絡先昼間 〇〇一〇〇〇 (1) 官公署その他への手続 工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 夜間 00-000 現場責任者 〇〇 〇〇 2 電気保安技術者 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者 ● 電気方式 高圧 三相3線式 6.6kV 鳥取県〇〇総合事務所環境建築局 建築住宅課 〇〇担当 連絡先 〇〇一〇〇〇 の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 事業協力のお願い 低圧 • 三相3線式200V • 単相3線式100/200V • 単相2線式(• 100V • 200V) 工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解と なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る ご協力よろしくお願いします。 改修工事 既存設備 ● kW 契約電力 鳥取県 工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 施工者 〇〇〇〇〇〇連設 連絡先 TEL 〇〇一〇〇〇 — 発注者 鳥取県 島取県〇〇総合事務所環境建築局 連絡先 の担当 TEL 〇〇一〇〇〇 記入要領 新営工事 ● 100 kW未満 ● 100 kW以上500 kW未満 ● 500 kW以上 ③ 電気工事士 1. 書体は角ゴシックとする。 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 ● 設備方式 ● 屋内形 ● 屋外形 令和5年度 4 工事安全計画書等 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 2. お願い表示板は平易な表現及び内容とし、 ● 機器類 キュービクル式配電盤(● P F 形 ● C B - 1 形 ● C B - 2 形) J2301999 ⑤ 発生材の分析及び処理 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り(監督員が指示するものとする。 ● 高圧スイッチギア、変圧器盤(CB-3形) 東部建築住宅 14 足場 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙 1 「手すり先行工 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ● 油入 ● モールド 事務所 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ●本工事において調査を行う 法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据え置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式に 主遮断器 ● 限流ヒューズ ● VCB (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ● より行う。 PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り 令和5年4月改定版 TITLE 林業試験場本館高圧受電盤VCB更新工事 電気設備工事特記仕様書(1) 二級建築士事務所 鳥取県知事登録(05)第2104号 DATE 2024.03 SCALE NO SCALE E — 01 二級建築士 池谷 美弥子 登録番号 第3166号

(15) 工事用仮設物	構内につくることが ※ でき	・				30 補修など	工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。	10	1 慢幅哭	形式 (● 貞上形	. ● ラック形)		性(● Hi形	• Lo形)
16 土工事		『土の中の良質土 ● 山砂	少の類() ● 真砂土 ()		31 はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。	拡声				クス等)の接続はコネクターによ		- 2010)
,				構内の指示する場所に堆積	— 会会	32 はつり工事における非破壊検査	探查方法 ※電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ●	設 偏						
17 電線類	本工事では環境配慮の観点か				共通	33 あと施工アンカー	1) 施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 音声誘導装置	検出方式 (● 磁	気方式 ● 無線方式	● 画像認識方式)		
17 电柳双	EM電線類で規格等の定めの				事項	のののこのとれてアング	試験方法 引張試験機による引張試験	支援 导						
								10	1 自動火災報知設備	受信機 (●	型 級 回線(蓄積型)	● 複合形 ● 単独形)		
	通信ケーブルでJCS規格に						確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上	火 2	2 自動閉鎖設備	● 防火戸用(※	ラッチ式 ● 電磁式)			
	盤内配線はEM電線を使用する						試験箇所数 1施工単位に対し1本以上	災報		● 防煙ダンパー	用(※ 電動復帰 ● 手	動復帰)		
40 7.46 1.41 65.06 65	ハーネスジョイントボックス						対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置	知設		防火シャッタ・	一用(※ 別途工事 ●	本工事)		
18 電線本数・管路等		の2次側以降の配線経路、電	『線太さ、電線本数	、管径などは監督職員の承諾を受けて変		34 室内空気中の化学物質の濃度測定		備し	3 ガス漏れ火災警報設備	 検知器 (● 天井	取付形 ● 壁取付形)			
	更してもさしつかえない。					③ 火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。							
19 屋外露出配管の仕上げ	屋外露出配管(厚鋼電線管)	で塗装を行わない場合は、溶	容融亜鉛めっき仕上	げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と			(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで[概ね工期+21日]とする。)		1 施工方法	埋設深さ ※ G	i L - 3 0 0 以上、舗装のあ	る場合は路盤下一300以上とす	する。	
	する。					36 鳥取県公共事業環境配慮指針	※ 対象工事			• G	iL-600以上(● 車距	路 ● 高圧配線 ● 幹線	•	
20 露出配管の塗装(付属品含む)	塗装する部分 ●屋上	● 屋側 ● 屋外 ● 廊下	・ ● 機械室	● 居室()		37 建築物省エネ法	※ 対象工事	2	2 地中箱			県章、及び用途を記入)とし、/		
21 波付硬質合成樹脂管(FEP)	波付硬質合成樹脂管(FEP))を使用する場合は不燃又は	は難燃性とする。					13				使用するハンドホール及び鉄蓋に		
22 フラッシュプレートの材質	金属製(ステンレス、新金	注属も含む) ● 樹脂製				1 照明器具	1) L E D の光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。	3	3 高圧負荷開閉器	●閉鎖形(●■	軽耐塩形 ● 重耐塩形)	● 地絡継電器付(※ 方同	可性 ● 無方向	生)
23 カバープレートの表示	シール等を貼付し、用途を表	示する。			1		 LEDの光源色 (※ 昼白色 ● 温白色 ● 雷球色)	構力		● 避雷器内蔵				
24 プルボックスの塗装	 ステンレス製プルボックスの	塗装 ※ 無 (素地什 F)	● 有(指定色	(+ +)		2 一般照明の照度測定	加定結果を監督職員に提出する。(測定筒所等は、監督職員の指示による。)	配電		※ 別置制御装置	までの制御ケーブルを付属す	する。		
				量1kN以下の一般機器について、製造	電	3 非常用照明の照度測定	※ 設置した各部屋 2 箇所以上 ●	線路	4 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの両	i端部にシースの縮み対策((熱伸縮テープによるシースずれ」	上め対策等)を行う	0
20 101 105 116				主 「「「「」」」 「以版品に 」 () で、 衣屋	'kΤ	4 照明制御の照度測定等			5 高圧ケーブルの屋外端末処理	● 一般形 ●	耐塩形			
	者の指定する固定方法を採用		, L		1 71	4 照明前脚仍照及侧走等		6	5 標識シート	※ 高圧 ● 低	圧			
	1)機器の据付け及び取付け				設		員の指示による。	7	7 照明用ポール	照明用ポールには	·配線用遮断器(トリップ機	能なし)又はカットアウトスイッ	ッチ(素通しヒュー	ズ)を内蔵する。た
	設計用水平地震力は、機器	重量[kN]に、地域係数と	:次に示す設計用標	準水平震度を乗じたものとする。			照度測定時期 100%点灯時 (※夜間 ● 昼間)			だし、ガーデンラ	イトは除く。			
	設計用標準水平震度		● 特定	● 一般の施設	備		調光制御点灯時 (※ 夜間) ※ 昼間)	1/1	1 施工方法	世設深さ ※ G	コー300以上 舗生のお	る場合は路盤下一300以上とす	+ Z	
	設置場所	機器種別	重要機器	一般機器 重要機器 一般機器				構	- JU 73 IA		i L = 6 0 0 以上(●		. 🕶 0	
		機器器		1.5 1.0	2	1 機器への接続	※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事	内 通 /	2 地中箱			▼ ≀県章、及び用途を記入)とし、/	/ンドホール内のと	ーブル支持等けっい
	上層階	防振支持の機器	2.0	2.0 1.5	動力 設備	:		信息	- र ् गाशक			(宗卓、及び用述を記入)とし、/ 使用するハンドホール及び鉄蓋		
	屋上及び塔屋	水槽類		1.5 1.0	HA VIII			」 路 3	3 標識シート		● 電話 ● CATV		area and Table	
		機 哭		1.0 0.6	3	1 大地抵抗率の測定	▼ 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。		1 調査仕様	図面に記載されて		 ·社)日本CATV技術協会の「st	建造物によるテレト	受信障害調査要領」
	中間階	防振支持の機器	1.5	1.5 1.0	雷保護	2 外部雷保護設備接地システム	● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極	15	J			・ 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
	1 111111111111111111111111111111111111		1.5		改 加			テレ					以により励且を刊り	、同伽公の政府審査
		水槽類		1.0 0.6		1 変圧器移動車輪	7 5 k V A以上に取付。	軍) ニルビ南油を伝統中部する##5	を受けるものとす				
	pl == 90 < 95 : 955	(1.0	0.6 0.4	4 受変雷	2 デマンド監視装置	◆ 本工事 ◆ 別途工事	巡						
	地下及び1階	防振支持の機器		1.0 0.6	設合備	3 盤内照明	前・後に設置する。	信信	3 受信する受信波及び地点数		波: 地点			
		水 槽 類	1.5					害		中継局	波: 地点			
	上層階の定義 2~6階建	: 最上階、7~9階建:上層	層2階、10~12階建	: 上層3階、13階以上: 上層4階	5	1 交流無停電電源装置	 停電補償時間 (分)	_	4 報告書提出部数	※ 事前 3部	申 中間 部 ※ 事行	後 3部		
	中間階の定義 地階、1階	を除く各階で上層階に該当し	しないもの		電力貯蔵	(HDC)	方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)		1 機器取付高					
	水槽類には燃料小出槽を含む	ť			設備		が近(** 市場インバー を配電が近一 ** ラインインアプラフィンガス ** 市場同川恒電が近 /			ただし エサウク	… い トの担合なび機関の体	(用に支障がある場合は監督職員。	나카락士 Z	
	重要機器 (● 配電盤	● 非常用発電装置 ● 3	交換装置 ● 直	流電源装置 ● UPS装置		4 方字於高升單	宇宇叶明 / コン ガケオガ / カラでオガ カラでの悪がになわります カバでオガ カケ	-						取(人立 /)
	● 火災報知受	是信機 ● 中央監視制御装	長置 ● 通信総合	盤 •)		1 自家発電装置	運転時間 (h) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)		70 M	測点	取付高 (mm)	名 称	測点	取付高(mm)
	2)設計用鉛直地震力は設計	用水平地震力の1/2とし、	水平地震力と同時	に働くものとする。	6	● ディーゼル発電装置	出力(kW) 配電盤外箱(● 有 ● 無)		電車取引用計器	地上~窓中心	1, 800~2, 000	表示盤	床上~中心	天井高×0.9
	3)設備機器の耐震支持及び	アンカーボルトの許容耐力と	選定については、	「建築設備耐震設計・施工指針2014年	200		│ 保安装置 (重故障項目特記 ● 有 ● 無) 外部用端子 (● 要 ● 不要) │		共 引込開閉器	地上~中心	1, 800~2, 200	壁付発信器 表	"	1, 300
	版」((一財)日本建築		2,2,3,5,5	27.12.11.11.12.12.11	電設	● ガスタービン発電装置	減圧水槽及び初期注水槽の材質 (● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製)		坦			ベル、ブザー、チャイム	"	2, 300
26 接地極	接地極の材料は次による。				備	● 熱併給発電装置	オイルタンク (● 地下 ● 屋内)		分電盤・OA盤・実験盤	床上~中心	1,500 (上端1,900以下)	受付押ボタン(一般)	"	1, 300
20 192012	接地の種類	記号	接地抵抗値	接 地 極		● 燃料電池発電装置	据付:機械設備工事標準図 (● 施工30、32 (タンク室無し) ● 施工31、33 (タンク室有り))		スイッチ	"	1, 300	電源箱	床上~下端	300
		,- ·		22 12			燃料小出槽 (深):返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。	10	" (多機能トイレ)	"	1, 100			
	● 共同接地	EAED		EB×3連-2組			 材質 (● 鋼板製 ● ステンレス製)	16	コンセント(一般)	"	300			
	● 共同接地	EAECED	10Ω以下	EB×3連-2組			│ │ 燃料油等(● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス())		電 "(和室)	"	150	外部受付用インターホン(子機)	標準図し	よる
	● A種	EA	10Ω以下	EB×3連-2組			 排気系統配管断熱材の厚さ(mm) ぱい煙測定口(● 設ける ● 設けない)	そ	" (台上)	台上~中心	150	壁付インターホン(上記以外)	床上~中心	1. 300
	● B種	EB	Ω以下	EB×2連-2組			排気ガスに含まれる窒素酸化物 (以下) 運転音 (dB以下)		// (土間)	床上~中心	800~1, 300	語 壁付押ボタン(多機能トイレ)	//	900
	● C種	EC	10Ω以下	EB×3連-2組		2 太陽光発電装置	系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)	の	// (車椅子用)	// // // // // // // // // // // // //	900	接慢付押ボタン(多機能トイレ)		
	● D種	ED	1000以下	EB×1		2 从例儿元电衣巨			火丁 ブラケット(一般)		2.100~2.300	床転倒時用	"	300
	● 高圧避雷器	ELH	100以下	EB×3連-2組				他			· · · · · ·	M 平44 封 中 7 元		
	● 交換機用	Εt	Ω以下	EB×3連-1組			パワーコンディショナ(相 線式 V) 定格容量(kW)		// (踊場)	//	2, 000~2, 500			
	● 通信用	EAt	100以下	EB×3連-2組			自立運転機能(● 有 ● 無)		(鏡上)	鏡上端~中心	150			
	● 通信用	ED t及びED a	1000以下	EB×1			表示装置(● 有 ● 無) 方式(※ 液晶 ●)					機器収容箱	天井下~上端	200
	● 電話引込口の保安器用	EL t	100Ω以下	EB×1		3 風力発電装置	系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 定格出力 (kW)		壁掛形制御盤	床上~中心	1,500 (上端1,900以下)	レ デレビ端子 ビ	床上~中心	300
	 ● 測定用 	Eo	-	EB×1				_		"	1, 500	共 "(和室)	"	150
	INTALIII					1 交換装置	局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイヤルイン方式		カ操作スイッチ	"	1, 300	受		
	(海盆の担合 こうはち 1	A 1 - 1500 +44 ·	W-40 1-10	00642)	_		● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式)							1, 500
	(連結の場合、EBはD=1			_, _,	'		停電補償時間(分)		端子盤	床上~下端	300	受信機・副受信機	床上~操作部	800~1, 500
				たは W=30 L=900 以上とする)	構内	2 保安器用接地	※ 本工事 ● 別途工事		構内保安器箱	天井下~上端	200	火機器収容箱	"	800~1,500
07.71.75	(その他単独の場合、EBは			= 1 2 0 0 とする)	交 換	3 壁付電話機との接続	※ モジュラージャック ● 電話用プレート		換 壁付アウトレット	床上~中心	300	災 発信機	床上~中心	800~1,500
27 屋上、屋側の支持金物等	ステンレス製または鋼材に溶				横	4 回線数	内線 / / 回線 局線 / / 回線(現用/実装/容量)		// (和室)	"	150	報べル	天井下~上端	200
28 結露防止	外気に面する壁、スラブ等で	打ちこみとなる位置ボックス	スは保温、結露防止	処理を行う。		5 電話機	● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台		(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			知 表示灯	//	200
29 アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書	(建築工事編) 9章 環境配	己慮改修工事 1節	石綿含有建材の除去工事による。		- = 104 104	で デジタルコードレス電話機 台● IP電話機 台		壁掛形親時計	床上~由心	1,500(上限1,900以下)	2477		
· ·	処理を行うアスベスト含有建	材の仕様等				6 電話機への配線	・ プンダルコードレス電品機 日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		電 空街形材時間 子時計	"\" T'U'	天井高×0.9	ガガス漏れ中継器	天井下~中心	300
				処理を行う範囲		○ 电前候へい配稼			時	"	八井尚 △ U. 9			
	建材の内容・箇所						● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15 m ●)		Between A	<u></u>		ス 検知器(都市ガス)	天井下~下端	300
	建材の内容・箇所		J.				● 内線電話機 (● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C) (※ 1.5 m ●)		壁掛形スピーカ	床上~中心	天井高×0.9	検 " (LPガス)	床上~上端	300
	建材の内容・箇所					i contract of the contract of	● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15 m ●)		一声 壁付アッテネータ		1, 300	(1		
		係る施工業者の登録制度によ	よる登録業者を活田	するものとする。						"	1, 300	知		
	※ 県有施設の石綿除去等に						● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)			がくで作業するとき		知	5.	
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き	は、同仕様書によるほか、労	労働安全衛生法、大	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に				2	2 工事のため送電線及び配電線の	近くで作業するとき		知 に努めるものとする	3.	
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害	労働安全衛生法、大 防止条例等の関係	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に	0	1 マルチサイン装置			2 エ事のため送電線及び配電線の	近くで作業するとき		知	5.	
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ● 施工調査(分析によるア	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を	労働安全衛生法、大 害防止条例等の関係 を行う。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。	8	1 マルチサイン装置 2 出退表示装置	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15 m ●)	ш.	2 エ事のため送電線及び配電線の機 材		は、事前に中国電力に連絡			笠切△砂仁へ「☆
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるアン 分析方法はJISA1	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 481「建材製品中のアスベ	労働安全衛生法、大 害防止条例等の関係 を行う。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。	8 情報		● I P電話機 (• EM-UTP 0.5-4P •) (※ 15 m •) イメージスキャナ (• 設ける • 設けない)	Ⅲ.	2 エ事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図	面に仕様等が明記し	は、事前に中国電力に連絡			築協会発行の「建
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア 分析方法はJISA1	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1 「建材製品中のアスベ 定を行う。	労働安全衛生法、大 害防止条例等の関係 を行う。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。	8 情報表示		● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15 m ●) イメージスキャナ (● 設ける ● 設けない) 制御装置 (● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形)	Ⅲ. 工 築材	2 エ事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡			
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるアン 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所:	労働安全衛生法、大 店防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。	8 情報表示設備	2 出退表示装置	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15 m ●) イメージスキャナ (● 設ける ● 設けない) 制御装置 (● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形) 呼出機能 (● 有 ● 無) 方式 (● 発光ダイオード ● 液晶 ●)	Ⅲ. 工 築材	2 エ事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と	して標準仕様書に規定するもの)		
	 ※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測(測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) 	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備	2 出退表示装置	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15 m ●)	Ⅲ. 工 築材	2 エ事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡であるものを除き、原則と簿」による。	して標準仕様書に規定するもの別		鳥取県
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるアン 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備	2 出退表示装置 3 時刻表示装置	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工 築材	2 エ事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と	して標準仕様書に規定するもの別	及び(一社)公共弾	鳥取県 令和5年度
	 ※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測(測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) 	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備 9 ***	2 出退表示装置3 時刻表示装置1 プロジェクタ	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工 築材	2 工事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図料・設備機材等品質性能評価事業だし、盤類は上記によるほか以下 ㈱永井電機工業所	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡であるものを除き、原則と簿」による。	して標準仕様書に規定するもの) ** ** ** ** **	及び(一社)公共弾	鳥取県 令和5年度 J2301999
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア: 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) ・ 作業場の養生として、処:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備 9 6 mm	2 出退表示装置3 時刻表示装置1 プロジェクタ	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工 築材	2 工事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下 機永井電機工業所 小林制電侑	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と簿」による。	して標準仕様書に規定するもの) ** ** ** ** **	及び(一社)公共弾	鳥取県
	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア: 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) ・ 作業場の養生として、処:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備 9 像偏	2 出退表示装置3 時刻表示装置1 プロジェクタ	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工 築材	2 工事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下 機永井電機工業所 小林制電侑	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と簿」による。	して標準仕様書に規定するもの) ** ** ** ** **	及び(一社)公共弾	鳥取県 令和5年度 J2301999
月改定版	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア: 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) ・ 作業場の養生として、処:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備 9 6 mm	2 出退表示装置3 時刻表示装置1 プロジェクタ	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工 築材 た	2 工事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下 ㈱永井電機工業所 小林制電街 勝英産業機	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と簿」による。	して標準仕様書に規定するものが 産業 メーション 製作所	及び(一社)公共産	鳥取県
改定版	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア: 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) ・ 作業場の養生として、処:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備 9 像偏	2 出退表示装置3 時刻表示装置1 プロジェクタ	I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工築材た	2 工事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下 ㈱永井電機工業所 小林制電街 勝英産業機	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と簿」による。	して標準仕様書に規定するものが 産業 メーション 製作所	及び(一社)公共産	鳥取県 令和5年度 J2301999 東部建築住宅 事務所
改定版	※ 県有施設の石綿除去等に ※ 官公署その他への手続き 関する法律、石綿障害予 ・ 施工調査(分析によるア: 分析方法はJISA1 ・ アスベスト粉じん濃度測 (測定時期: ・ 洗浄設備(洗眼、うがい) ・ 作業場の養生として、処:	は、同仕様書によるほか、労 防規則、鳥取県石綿健康被害 スベスト含有建材の調査)を 4 8 1「建材製品中のアスベ 定を行う。 測定場所: の設備)及び更衣設備等を設	労働安全衛生法、大 官防止条例等の関係 を行う。 ベスト含有率測定方 设ける。	気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に 法令に基づいて行う。 法」による。 測定点:	8 情報表示設備 9 常 # **	2 出退表示装置3 時刻表示装置1 プロジェクタ	● I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ●)	Ⅲ. 工築材た	2 工事のため送電線及び配電線の 機 材 事に使用する機器及び材料は、図 料・設備機材等品質性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下 ㈱永井電機工業所 小林制電街 勝英産業機	面に仕様等が明記し : 設備機材等評価名	は、事前に中国電力に連絡してあるものを除き、原則と海」による。	して標準仕様書に規定するもの) ** ** ** ** **	及び (一社) 公共弾	鳥取県









県立鳥取養護学校受変電設備更新工事

図面番号	図 面 名 称	縮尺
E- 01	図面リスト	NO SCALE
E- 02	電気設備工事特記仕様書(1)	NO SCALE
E- 03	電気設備工事特記仕様書(2)	NO SCALE
E- 04	付近見取図 配置図	S=1:1000
E- 05	受変電設備 単線結線図	NO SCALE
E- 06	屋外配線図、既設引込柱参考装柱図	S=1:250, NS
	. 20	26. 20
0		
*		

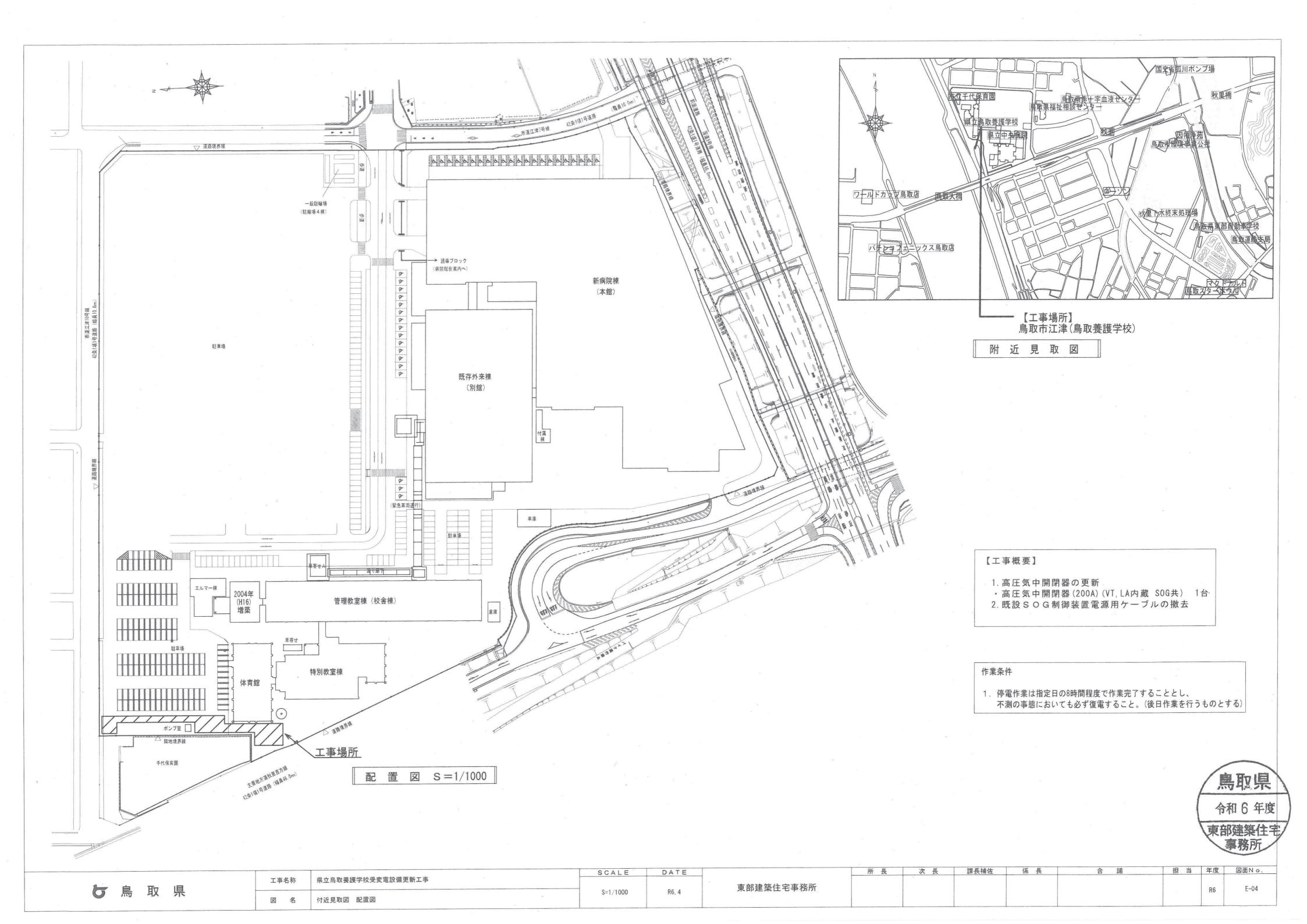
鳥取県 令和6年度 車部建築仕字

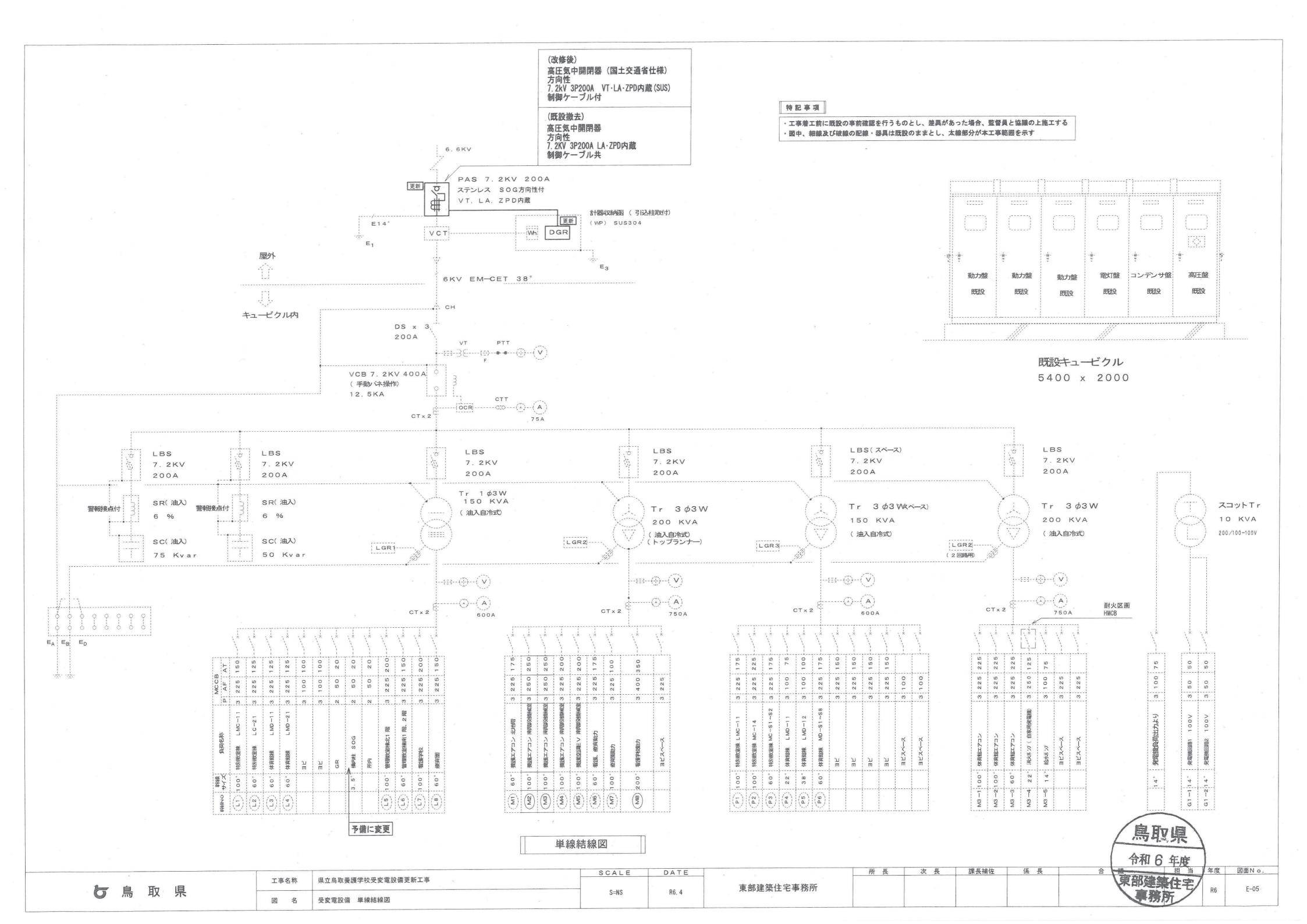
			SCALE	DATE		所 長	次 長	課長補佐	係長	合 議	担_当	年度	図面No.
局 取 県	工事名称	県立鳥取養護学校受変電設備更新工事	No.	DC 4	東部建築住宅事務所							R6	E-01
5 鳥 取 県	図名	図面リスト	NS	-R6. 4	NAPALNE D 1 MI								

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 6 機材等 特 記 事 項 項目 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ、機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、 これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ 電気設備工事特記仕様書 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ● 直流電源装置 監督職員に提出して承諾を受ける。 ● 受変電設備制御電源専用● 非常用照明器具電源専用 なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は 蓄電池 ● HS形鉛蓄電池● MSE形鉛蓄電池● I. 工事概要 評価書の写しを監督職員に提出するものとする。 • 交流無停電電源装置 (UPS) 標性によるUPS簡易形UPS 使用する機材が皿、機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(2)の品質及び性能を有すること ◎ 機材の品質・性能証明 ● 電算機用 ● 用途 1 工事場所 鳥取市江津 の証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。 提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 8 施工図等 ● 自家発電装置 電気方式 三相 3 線式 ● 6.6 kV ● 210 V 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、 2 建物概要 ② 完成写真等 形 式 ● キュ―ビクル形 ● 簡易形 ● オープン形 監督職員の指示による。下記のものを提出する。 備 考 番号 建物名称 発電機 (k V A 以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 部数 分類·規格 ※ 1部 ● 部 ● 要 ● 不要 工事写真 カラーサービス判 各工種工程毎 モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● ● 太陽光発電装置 完成写真 カラーサービス判 監督職員の指示による ※ 2部 ● 部 ◎ 要 ● 不要) 項 3 プロペラ形 ● 風力発電装置 4) 項 次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。 ① 完成図等 5)項 区 分 機器配管のみ配管及び配線 構内情報通信網設備 完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ●・配管のみ ●・配管及び配線 ● 構内交換設備 1 部 3 工事種目 (● 印の付いたものが対象工事種目) ※ 完成図原図 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ ● マルチサイン装置● 出退表示装置● 時刻表示装置 • 情報表示設備 ※ 完成図 ※ 完成図 (縮小版) ※ 2部 ● 増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ●・スクリーン ●・その他(● 映像・音響設備 5 屋外 備考 2 ※ 完成図 2つ折製本 工事種目 ● 部 施工図 ● 拡声設備 用 途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 完成図(縮小版) • 電灯設備 ※ 完成図書 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ●・ トイレ等呼出し装置 • 誘導支援設備 ※ 2部 ※ A 4 版市版ファイル 🚳 主要機器図 動力設備 ● インターホン● テレビインターホン● ナースコール • 部 電熱設備 A4版黑表紙製本試験成績書 アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ● テレビ共同受信設備 ● 雷保護設備 ※ 保守に関する指導案内書 カメラビデオモニタタイムラプスVTR配管のみ配管及び配線 ● 監視カメラ設備 ※ 2部 ※ 保守用説明書 0 ⊙ 受変電設備 ※ 機器取扱説明書 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 • 駐車場管制設備 部 A 4版ファイル ● 電力貯蔵設備 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ●・ 別途工事) 配線 (●・ 本工事 ※ 別途工事) ※ 主要機器一覧表 防犯・入退室管理設備 1 部 • 発電設備 ※ 保証書 ● 受信機 (● P型 ● R型)● 副受信機 ●・中継器 ●・感知器 ●・ ● 自動火災報知設備 1 部 構內情報通信網設備 連動制御器 (回線 ●単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (●・共用 ●・専用) • 自動閉鎖設備 ● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。 構内交換設備 ● 非常警報設備 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ●・ 単独 備 ● ガス漏れ火災警報設備 ● 情報表示設備 受信機 (回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● LPガス用 ● 都市ガス用) 11 他工事との取合い 電気設備 機械設備 建 築 映像・音響設備 他工事との取合い ● 拡声設備 強 • ※ 警報盤 表示操作盤 監視制御装置 形式 コンクリート壁、床、梁貫通部 スリーブ・箱入 ※ • • ● 誘導支援設備 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 監 設 ● 監視制御対象設備 ● テレビ共同受信設備 ● 鉄骨造の開口及び補強 アナログ方式デジタル方式 ● 伝送方式 ● 監視カメラ設備 ● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共) ● 駐車場管制設備 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地 三相3線式(◎ 6.6kV ◆ 200V) ◎ 電気方式 ● 埋込分電盤・端子盤・ブルボックスの仮枠及び埋込部分の 枠 ※ • • 防犯・入退室管理設備 ● 単相3線式100/200V● 単相2線式(⑥ 100V● 200V) 強 • ※ ● 火災報知設備 ◎ 施工方法 地中埋設式架空線式 . . OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強 中央監視制御設備 手動● 自動(● タイマー● 自動点減器● 中央監視) • 外灯点滅方式 切り込み※・・・ ● 医療関係設備 埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材 強 • • 0 ◎ 構内配電線路 ● 電話用● 時計拡声用● 火災報知用●・インターホン用●・情報通信網用●・CATV ● 用途 ● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ● 構内通信線路 • 地中埋設式 • 架空線式 ● 施工方法 . . ● 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット (蓋を含む) × • テレビ電波障害防除設備 • | * テ波除 ・ 対策方策 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線 ● 都市形 CAT Vへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯器等)の取付及び配線 • * 機械設備工事 で害備 ・ 責任分界点 各戸の保安器一次側 **確** . ● ● 建築工事 テレビアンテナ アンカーボルト ※ ・ Ⅱ. 特記仕様 • 天井点検口 1 一 般 事 項 . 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。) (1)現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のう 😥 印 自立型制御盤の基礎 × 屋内・屋外設置 ※ ● の付いたものを適用する。 ● 機器類のコンクリート基礎 屋上設置・・ ●公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準仕様書」という。) 特 記 事 項 項目 ●公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「改修標準仕様書」という。) ● 工事用電力・水・その他 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。 ● 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準図」という。) 設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する) 13 表示板 幹線 ● 単相3線式100/200 ● 直流2線式100 V ● 電気方式 (2)国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 ※ 工事表示板 分岐 ● 単相2線式 (● 100 ∨ ● 200 ∨) ●・直流2線式100 ∨ (3)機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 1, 200 電源 • 電池内蔵形 • 電源別置形 光源 ● LED ●蛍光灯 ●白熱灯 非常用照明器具 2 特記事項 避難口 階段通路 廊下通路 室内通路 誘導灯 御通行中の皆様へ 建築工事中 (1)項目は番号に 〇 印の付いたものを適用する。 幹線 ● 三相3線式200V ・ 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V (2)特記事項のうち選択する事項は◆の付いたものを適用する。 ● 電気方式 令和〇〇年〇月工事完成予定 工事名 〇〇〇〇〇〇新築工事 ●の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。 ● と ③ の付いた場合は共に適用する。 分岐 ● 三相3線式200∨ ● 単相2線式(● 100∨ ● 200∨) 構造・規模 鉄筋コンクリート造 〇階建 簡単なパース、又は立面図を掲載する 延べ面積0000m2 (3)一般共通事項のうち (1, 2, 4, 8, 9, 11, 12, 13, 14, 15, 35) 項は、●・ 建築 ●・ 機械設備 工事特記仕様書による。 (拡大カラーコピーを張り付けてもよい) 設計者 000000設計 ● 突針 ● 棟上け導体 ● その他金属体(• 受雷部 監理者 〇〇環境建築局建築住宅課 事業の目的 特 記 事 項 項 目 建築構造体利用引下げ導線 避雷導線 連絡先昼間 〇〇一〇〇〇 夜間 〇〇一〇〇〇 ● 建築構造体利用 ● 接地極埋設 接地極 工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 1 官公署その他への手続 現場責任者 〇〇 〇〇 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者 2 電気保安技術者 鳥取県 現在の推修率00% 鳥取県〇〇総合事務所環境建築局 建築住宅課 〇〇担当 連絡先 〇〇一〇〇〇 高圧 三相3線式 6.6kV ◎ 電気方式 事業協力のお願い の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、ご理解と 低圧 ● 三相3線式200 ∨ ● 単相3線式100/200 ∨ ● 単相2線式(● 100 ∨ ● 200 ∨) なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る ご協力よろしくお願いします。 施工者 000000建設 連絡先 TEL 00-000 改修工事 既存設備 ● kW 紀入要領 契約電力 工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 新営工事 ●100kW未満 ●100kW以上500kW未満 ●・500kW以上 1. 書体は角ゴシックとする。 候 先 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課_○○担当_ 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 ③ 電気工事士 屋内形 屋外形 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 2. お願い表示板は平易な表現及び内容とし、 ② 設備方式 4 工事安全計画書等 キュービクル式配電盤(●PF形 ●CB-1形 ●CB-2形) ◎ 機器類 監督員が指示するものとする。 ⑤ 発生材の分析及び処理 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り(「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙 1 「手すり先行工 ● 高圧スイッチギア、変圧器盤(CB-3形) 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 変圧器 三相 k ∨ A 、単相 k ∨ A ● 油入 ● モールド 法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据え置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式に 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う 主 遮 断器 ● 限 流 ヒューズ **③** V C B (● P C B 使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (●・ 配線用遮断機 ●・ PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ●・ 有り 課長補佐 年度 図面No. SCALE DATE 県立鳥取養護学校受変電設備更新工事 工事名称 東部建築住宅事務所 E-02 R6 取県 NS R6. 4

電気設備工事特記仕様書(1)

13 工事用仮設物	構内につくることが ※ できる ● できない	砂補修など	工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。	拉 声	1 増幅器	形式 (● 卓上形 ● ラック形) 定格出力 (W) 性能 (● H i 形 ● L o 形) ● 増幅器の入出力配線と外部配管 (壁ボックス等) の接続はコネクターによる。
16 土工事	埋め戻し土 ※ 根切土の中の良質土 ● 山砂の類() ● 真砂土()	31 はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。	設 備		▼ 増幅部の入山刀町稼ぐ外部町官(壁小ツク人寺)の技術はコネクターによる。
- E	建設発生土の処理 • 構外に搬出し適切に処埋 ※ 構内敷きならし • 構内の指示する場所に堆積	共	探査方法 ※電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ●・	11	1 音声誘導装置	検出方式 (● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式)
17 電線類	本工事では環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。	通事 33 あと施工アンカー	1) 施工後確認試験 ※ 行わない ・ 行う	誘導 支援		8
2	EM電線類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。		試験方法 引張試験機による引張試験 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜きカ以上	12	1 自動火災報知設備	受信機(●型級回線(蓄積型)●複合形●単独形)
	通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。	-	試験簡所数 1 施工単位に対し1本以上	火	2 自動閉鎖設備	● 防火戸用 (※ ラッチ式 ● 電磁式)
	盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。		対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ●・ 太陽光発電装置	報報		 ・ 防煙ダンパー用(※電動復帰 → 手動復帰)
10 3040 4 34 0000 55	ハーネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料とする。 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて	変 34 室内空気中の化学物質の濃度測定	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	設備	11 - 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 防火シャッター用(※別途工事 ◆ 本工事)
18 電線本数・管路等	が電盤、制御盤、晒す盤などの2次側以降の配線程的、电線及さ、电線平式、自住などは血自機質の外部とえり、 更してもさしつかえない。	(3) 火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。	Liter	3 ガス漏れ火災警報設備	検知器 (● 天井取付形 ● 壁取付形)
19 屋外露出配管の仕上げ	更してもさしりかんない。 屋外露出配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ[めっき付着量 300g/㎡以上]と		(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで [概ね工期+21日] とする。)		1 施工方法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。
13 连介路山町目の仕上げ	を する。	36 鳥取県公共事業環境配慮指針	※ 対象工事			 ● GL-600以上(● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ●)
20 露出配管の涂装(付属品含む)	塗装する部分 ●屋上 ●屋側 ●屋外 ●廊下 ● 機械室 ● 居室() ●・	37 建築物省エネ法	※ 対象工事		2 地中箱	蓋の記号表示は鋳型流込み(鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内のケーブル支持等は
21 波付硬質合成樹脂管(FEP)	波付硬質合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は難燃性とする。		*	13	3 高圧負荷開閉器	ホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 閉鎖形 (• 軽耐塩形)
22 フラッシュプレートの材質	金属製(ステンレス、新金属も含む)●・ 樹脂製	1 照明器具	1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。	125	阿江其刊明初始	○避雷器内蔵
23 カバープレートの表示	シール等を貼付し、用途を表示する。	1	LEDの光源色 (※ 昼白色 ●・ 温白色 ●・ 電球色)	内配		※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。
24 プルボックスの塗装	ステンレス製プルボックスの塗装 ※無(素地仕上) • 有(指定色仕上)	2 一般照明の照度測定	測定結果を監督職員に提出する。 (測定箇所等は、監督職員の指示による。)・	電線	4 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策(熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等)を行う。
25 耐震施工	設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製	造 3 非常用照明の照度測定	※ 設置した各部屋 2 箇所以上 ●	路	5 高圧ケーブルの屋外端末処理	● 一般形● 耐塩形● モールドジスコン対応形
	者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。	大丁 4 照明制御の照度測定等	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職		5 標識シート	※ 高圧 ● 低圧
	1)機器の据付け及び取付け	設	員の指示による。		7 照明用ポール	照明用ポールには配線用遮断器(トリップ機能なし)又はカットアウトスイッチ(素通しヒューズ)を内蔵する
	設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。		照度測定時期 100%点灯時(※夜間 ● 昼間)			だし、ガーデンライトは除く。
	設計用標準水平震度 ● 特定の施設 ● 一般の施設	備	調光制御点灯時 (※ 夜間 ※ 昼間)	14	1 施工方法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。
5	設置場所 機器種別 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器	0 4 46 53 - 0 14-54	※ 季動機などAの技績付ナー市レナス a. 叫全工市	構内		● GL-600以上(● ●)
<u> </u>	機 器 1.5 1.0	2 1 機器への接続動力	※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ●・ 別途工事	遵复	2 地中箱	蓋の記号表示は鋳型流込み(鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内のケーブル支持等は、ホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。
	DELD び 体屋 防振支持の機器 2.0 2.0 1.5	設 備		蘇路	3 標識シート	● デ—タ回線 ● 電話 ● CATV ●・
	水槽類 1.5 1.0	3 1 大地抵抗率の測定	 ◆ 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省路判定記録書を監督職員に提出する。	-	調査仕様	図面に記載されていない事項は、すべて(一社)日本CATV技術協会の「建造物によるテレビ受信障害調査要
	機 器 1.0 0.6 mt 振 支 持 の 機器 1.5 1.5 1.0	電保護 2 外部電保護設備接地システム	● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極	15	a and a second s	及び「建造物によるテレビ受信障害調査要領(地上デジタル放送)」の最新版により調査を行い、同協会の技術
	TIBIE WILLY TO SEE THE	dX VM		レビ		を受けるものとする。
	水 槽 類 1.0 0.6	1 変圧器移動車輪	75kVA以上に取付。	電波	2 テレビ電波受信障害調査時期	※ 事前 ● 中間 ※ 事後
	機 器 1.0 0.5 0.4 bhr及び1階 防振支持の機器	受変電 2 デマンド監視装置	● 本工事 ● 別途工事	受信	3 受信する受信波及び地点数	中継局 波 地点
	地下及び「陌」	設備 3 盤内照明	前・後に設置する。	障害		中継局 波: 地点
383	上層階の定義 2~6階建:最上階、7~9階建:上層2階、10~12階建:上層3階、13階以上:上層4階			調査	報告書提出部数	※事前 3部 ● 中間 部 ※事後 3部
	中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの	5 1 交流無停電電源装置 電力貯蔵 (UPS)	停電補償時間 (分) 方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式)		機器取付高	
	水槽類には燃料小出槽を含む	武禮	カ式 (本語 リンパー アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・ア			。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。
	重要機器 (● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置	1 自家発電装置	運転時間 (h) 系統連系 (・ 高圧連系 ・ 高圧受電低圧みなし連系 ・ 低圧連系 ・ 無)	1	名 称	測 点 取付高 (mm) 名 称 測 点 取付高 (mm)
	 火災報知受信機 中央監視制御装置 ・通信総合盤 ・ 	● ディーゼル発電装置	出力 (kW) 配電盤外箱 (◆ 有 ◆ 無)	and the second s	取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000 表示盤 床上~中心 天井高×0.9
, =	2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。	6	保安装置 (重故障項目特記 ● 有 ● 無) 外部用端子 (● 要 ● 不要)		力。引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200 壁付発信器 " 1,300
	3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年		滅圧水槽及び初期注水槽の材質 (◆ 鋼板製 ●・ステンレス鋼板製)		通	衣 ベル、ブザー、チャイム " 2,300
	版」((一財)日本建築センター)を参考にする。	能 設 備 ● 熱併給発電装置	オイルタンク (* 地下 * 屋内)		分電盤・OA盤・実験盤	床上~中心 1.500 (上端1,900以下) 受付押ボタン (一般) " 1,300
26 接地極	接地極の材料は次による。	● 燃料電池発電装置	据付:機械設備工事標準図(● 施工30、32 (タンク室無し) ● 施工31、33 (タンク室有り))		スイッチ	1,300 電源箱 床上~下端 300
	接地の種類 記号 接地抵抗値 接 地 極		燃料小出槽 (に 返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。	16	" (多機能トイレ)	" 1, 100
	◆ 共同接地 EAED 10Ω以下 EB×3連-2組		材質 (● 鋼板製 ● ステンレス製)		コンセント (一般)	// 300
	 共同接地 EAECED 10Ω以下 EB×3連-2組 A程 EA 10Ω以下 EB×3連-2組 		燃料油等 (• 灯油 • 軽油 • 重油 • 燃料ガス ())	そ	電 (和室)	# 150 外部受付用インターホン(子機) 標準図による 会 ト~中心 150 壁付インターホン(上駅以外) 床上~中心 1,300
er.			排気系統配管断熱材の厚さ (mm) ばい煙測定口 (●・ 設ける ●・ 設けない)		// (台上)	55
			排気ガスに含まれる窒素酸化物 (以下) 運転音 (dB以下)	の	(土間)	交上がかりの場合に
	● C種	2 太陽光発電装置	系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無)		// (車椅子用) 灯 ブラケット (一般)	パ 900 壁付押ボタン(多機能トイレ) パ 300 床転倒時用
	● 高圧避雷器		公称最大出力(kW) 耐風速(m/s) パワーコンディショナ(相 線式 V) 定格容量(kW)	他	(() () () () () () () () () (и 2.000~2.500
	● 交換機用 Et Ω以下 EB×3連−1組				(鏡上)	鏡上端~中心 150
	 通信用		自立運転機能 (● 有 ● 無) 表示装置 (● 有 ● 無) 方式 (※ 液晶 ●・)		/ <u>—</u> Just —	機器収容箱 天井下~上端 200
	通信用	3 風力発電装置	系統連系 (◆ 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無) 定格出力 (kW)		壁掛形制御盤	床上~中心 1,500 (上端1,900以下) テレビ端子 床上~中心 300
	 電話引込口の保安器用 ELt 100Ω以下 EB×1 	○ 両川元毛衣屋	The second secon		動手元開閉器	- " 1,500 世典 " (和室) " 150
	● 測定用	1 交換装置	局線応答方式 (● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイヤルイン方式	1	カ・操作スイッチ	" 1,300 同 受
		2 5343351800	ダイレクトインダイヤル方式ダイレクトインライン方式			15 1,500
	(連結の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)	7	停電補償時間 (分)		端子盤	床上~下端 300 受信機·副受信機 床上~操作部 800~1,500
e a	(ED.ED t.ED a, EL t. Eo の場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900 以上とす	内 2 保安器用接地	※ 本工事 ● 別途工事		構 保安器箱	天井下~上端 200 火 機器収容箱 " 800~1,500
	(その他単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)	交 換 設 3 壁付電話機との接続	※ モジュラージャック ● 電話用プレート		壁付アウトレット	床上~中心 300 災 発信機 床上~中心 800~1,500
27 屋上、屋側の支持金物等	ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。	備 4 回線数	内線 / / 回線 局線 / / 回線(現用/実装/容量)		" (和室)	# 150 報 ベル 天井下~上端 200
28 結露防止	外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。	5 電話機	● 一般電話機台● 多機能電話機台ファクシミリ台			知 表示灯 " 200
29 アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。		デジタルコードレス電話機 台IP電話機 台		電 壁掛形親時計	床上~中心 1,500 (上限1,900以下) ポス湯もカ端男 エサスペカル 300
v v	処理を行うアスベスト含有建材の仕様等 建材の内容・箇所	6 電話機への配線	卓上電話機1台につき次のものを見込む。		· 子時計	# 天井高×0.9 ガ ガス漏れ中継器 天井下~中心 300 ス 検知器(総市ガス) 天井下~下端 300
***	大学10 AN L.1 は、		● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ●) (※ 15 m ●・)		## 壁掛形スピーカ	ス 検知器(都市ガス) 天井下~下端 300 床上~中心 天井高×0.9 検 " (LPガス) 床上~上端 300
			● 内線電話機 (● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C) (※ 15 m ●・) ● 多機能電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ・・) (※ 15 m ●・)		拡声 壁付アッテネータ	
			● 多機能電話機 (● EM-BILE 0.4-2P ●) (※ 15m ● ・) ■ I P電話機 (● EM-UTP 0.5-4P ●) (※ 15m ● ・)			
	※ 官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃		- 3 I READ DAY 1 - LIN VIII V. V TI	2	工事のため送電線及び配電線の	近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。
	関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。	1 マルチサイン装置	イメージスキャナ (● 設ける ● 設けない)		IAL II	
	施工調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を行う。	8 2 出退表示装置	制御装置(● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形)		機材	高に小逆等が明朝 アセスチのも吟さ 店間し デ海雀仏経舎に担ロナチチの耳が / _ 執い 八井海館幼介発生の「
	分析方法はJIS A 1481「建材製品中のアスペスト含有率測定方法」による。	情報	呼出機能 (• 有 • 無) 方式 (• 発光ダイオード • 液晶 • ·)	1		面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び (一社) 公共建築協会発行の「 設備機材等評価名簿」による。
F	アスペスト粉じん濃度測定を行う。	表 3 時刻表示装置	親時計 (● 壁掛形 回線 ● ラック形 回線)	2017	耳・設備機材寺品貨性能評価事業 だし、盤類は上記によるほか以下	
	(測定時期: 測定場所: 測定点:)	微備	太陽電池式屋外時計 (点灯時間 h 点灯保証日数 日)	TE	とし、盛類は上配によるはか以下 樹永井電機工業所	の製造業者とする。
	● 洗浄設備 (洗眼、うがいの設備) 及び更衣設備等を設ける。		a a		小林制電街	地宮十オートメーション
	◆ 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。	9 1 プロジェクタ	光出力 (● I 形 ● II形 ● II形) 解像度 (●・ A形 ●・ B形 ●・ C形)		勝英産業株	向増岡電機製作所
	対象箇所(映像音響	コントラスト比 (● X形 ● Y形)			
		EA FR				課長補佐係長合議中部登集住工作度
			SCALE DATE	PJT	長 次 長	課長補佐 係 長 合 議
	工事名称 県立鳥取養護学校受変電設備更新工事				and the second s	







構内配電 通信線路

(FEP80)(既設)

EM-CE3.5°-3C (FEP30)(ケーフ*ル撤去、配管残電)

6KV EM-CET38° (FEP80)(既設)

予備配管(光ケーフ*ル)(FEP30)(既設)

EM-CE3.5°-3C (FEP30)(ケーフ*ル撤去、配管残電)

⑥KV EM-CET38° (FEP80)(既設)

予備配管(光ケーフ*ル)(FEP30)(既設)

予備配管(光ケーフ*ル)(FEP30)(既設)

EM-CE3.5°-3C (FEP30)(ケーフ*ル撤去、配管残電)

⑥KV EM-CET38° (HIVE82)(既設)

予備配管(光ケーブル) (HIVE36) (既設)

EM-CE3.5°-3C (HIVE28)(ケープル撤去、配管残置)

凡例

55	号	名	称	f:	±	様
H	1	ハント・ホール		H1-6 (R8K-60)	セパレータ付	既設
H	3	ハント・ホール		H1-9 (R8K-60)	セハ・レータ付	既設

特記事項

・工事着工前に既設の事前確認を行うものとし、差異があった場合、監督員と協議の上施工する・図中、細線及び破線の配線・器具は既設のままとし、太線部分が本工事範囲を示す

体育館棟

(本育館棟

(本育館 (本育館 (本育様

(本育館 (本育館 (本育館 (本育権

(本育館 (本育権

(本育館 (本育館 (本育権

(本育館 (本育館 (本育権

(本育館 (本育権

(本持

(本育権

(本育権

(本育権

(本育権

(本育権

(本育権

(本持

(本育権

(本育権

(本持

(本持

(本持

(本持

(本持

(本持

(本持

高圧気中開閉器(国土交通省仕様) 方向性 7. 2kV 3P200A VT·LA·ZPD内藏(SUS) 制御ケーブル付 (既設のまま) (既設撤去) コンケリート柱 12m-19cm-3.5KN 高圧気中開閉器 中電柱引込 7. 2KV 3P200A LA-ZPD内蔵 制御ケーブル共 (既設) VCT(工事範囲外) (改修後) PAS制御ケーブル(既設G28) (既設撤去) PAS制御ケーブル(G28) (配管再用) (既設のまま) 6KV EM-CET38-3C (G70) ELH E14⁻ (HIVE22) (既設) 文線22° 計器収納箱 (既設再用) SOG制御装置更新 盤内 ---- 既設キュービクルへ (既設)

(改修後)

既設引込柱 参考装柱図 S=NO SCALE

令和 6 年度

東部建築住宅事務所

 により
 により</